

愛南町学校施設等長寿命化計画

令和2年3月 策定

令和5年3月 改定

愛南町教育委員会

目 次

第1章 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等	1
1-1 背景.....	1
1-2 目的.....	1
1-3 計画期間.....	2
1-4 対象施設.....	2
第2章 学校施設の目指すべき姿	7
2-1 愛南町教育振興に関する大綱.....	7
2-2 教育振興基本方針.....	8
2-3 学校教育の充実に関する基本施策（第2次愛南町総合計画から）.....	11
2-4 学校教育系施設の管理に関する基本方針（公共施設等総合管理計画から）.....	11
第3章 学校施設の実態	12
3-1 学校施設の運営状況・活用状況等の実態.....	12
3-2 学校施設の老朽化状況の実態.....	23
3-3 学校区分別の建物の健全度.....	29
3-4 長寿命化対象施設の考え方.....	33
第4章 学校施設整備の基本的な方針等	41
4-1 学校施設の規模・配置計画等の方針.....	41
4-2 改修等の基本的な方針.....	43
第5章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等	47
5-1 改修等の整備水準.....	47
5-2 維持管理の項目・手法等.....	49
第6章 長寿命化の計画	50
6-1 改修等の優先順位付け.....	50
6-2 長寿命化の計画.....	53
6-3 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果.....	57
第7章 長寿命化計画の継続的運用方針	61
7-1 情報基盤の整備と活用.....	61
7-2 推進体制等の整備.....	62
7-3 フォローアップ.....	62

第1章 学校施設の長寿命化計画の背景・目的等

1-1 背景

全国的に、高度経済成長期を中心に整備された公共建築物及びインフラ資産（以下「公共施設等」という。）が、今後、更新時期を迎えることとなり、公共施設等の状況の把握と老朽化対策や財政負担軽減に向けた対策の実施などが求められる中、愛南町（以下「本町」という。）においても、施設の多くは老朽化が進行しているほか、財政面を見てみると、長期的には人口減少による町税収入の減少、高齢化に伴う扶助費等の義務的経費等の増加が見込まれます。

このようなことから、本町では公共施設等の適正配置と有効活用及び財政負担の軽減・平準化について検討を行い、公共施設等のマネジメントに向けた基本方針を設定した「公共施設等総合管理計画（平成29年3月）」（以下、「総合管理計画」という。）を策定いたしました。そして、総合管理計画を踏まえ、学校施設を対象とした具体の対応方針を定めるとともに、対策の内容や時期を定めた愛南町学校施設等長寿命化計画（以下「本計画」という。）を策定するものです。

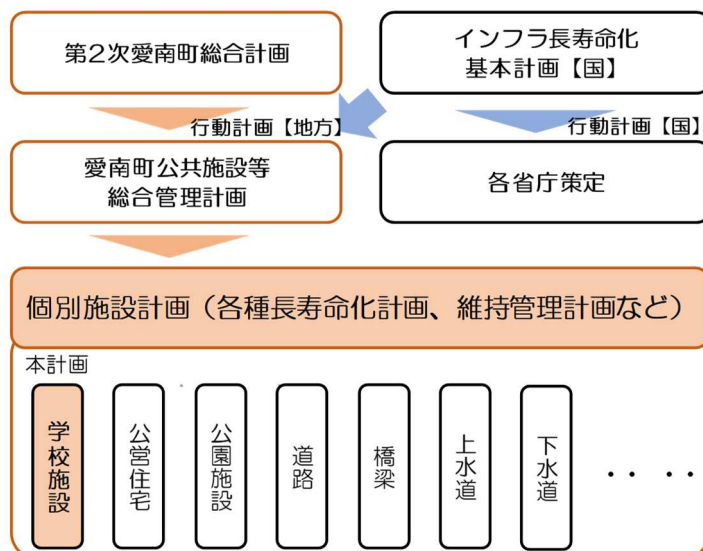
さらに、少子高齢化が進む中、「愛南町公立小中学校再編計画（令和4年6月）」（以下「再編計画」という。）が策定されました。再編計画では、将来を担う子供たちのために、持続可能で望ましい学校の教育環境の整備と充実に取り組み、引き続き、再編される各学校の特色や良さを認めながら、保護者等との意見交換を続けつつ、合意形成を図っています。

1-2 目的

本計画は、学校施設を対象として、利用状況や劣化状況等を把握するとともに、施設整備の優先順位や整備時期を設定し、計画的な保全を行うことにより施設の長寿命化や財政負担の平準化等を図ることを目的に定めるものです。

本計画は、総合管理計画に基づく、学校施設の個別施設計画であり、今後は、本計画に定める対策の内容や時期を基本とし、施設整備を進めることとします。

図表 1.2.1 計画の位置づけ



1-3 計画期間

本計画の上位計画である総合管理計画の計画期間が、平成 29（2017）年度から令和 21（2039）年度までの 23 年間としていることから、本計画の計画期間は、令和 2（2020）年度から令和 21（2039）年度とします。

なお、児童生徒数の変化や本町の財政状況、国の補助制度などの動向によって、計画期間内であっても必要に応じて本計画を適宜見直すこととします。

今回、再編計画の策定に伴い、本計画の見直しを実施しますが、計画期間は当初のとおりとします。

図表 1.3.1 計画期間

上位計画及び 個別施設計画	H29年度 2017年度	R2年度 2020年度	R21年度 2039年度	
愛南町公共施設等 総合管理計画	計画期間 23年間 H29～R21年度（2017～2039年度）			改定
愛南町学校施設等 長寿命化計画		R3見直し	計画期間 20年間 R2～R21年度（2020～2039年度）	改定
		R4見直し		

1-4 対象施設

(1) 対象施設

計画対象施設は、廃校・廃止施設を含む、小学校 19 校、中学校 6 校、小・中学校 1 校、幼稚園 1 園、給食センター 1 施設、教員住宅 8 施設の 36 施設です。

なお、篠山小学校と篠山中学校は同一敷地内で一体校舎につき小・中学校として計上しました。

図表 1.4.1 対象施設

施設区分	施設数	
	運用施設	廃止施設
小学校	19	9
中学校	6	2
小・中学校	1	0
幼稚園	1	0
学校給食センター	1	0
教員住宅	8	2
計	36	13

図表 1.4.2 対象施設一覧

区分	施設名	所在地	運用状況	棟数	延床面積 m ²
小学校	家串小学校	家串1232	令和7年度に内海中学校跡へ再編	4	3,199
	柏小学校	柏617	令和7年度に内海中学校跡へ再編	4	3,259
	平城小学校	御荘平城2332		5	5,885
	長月小学校	御荘長月853	令和6年度に平城小学校へ再編	5	2,223
	城辺小学校	城辺甲2707		4	6,688
	緑小学校	緑乙3231		6	2,607
	僧都小学校	僧都262	廃校	8	1,681
	久良小学校	久良2035	令和6年度に城辺小学校へ再編	4	2,975
	一本松小学校	一本松5121-1		2	3,400
	福浦小学校	福浦470		4	3,280
	船越小学校	船越1268-1		4	3,458
	東海小学校	岩水7-1	廃校	4	2,275
	魚神山小学校	魚神山202	廃校	2	1,816
	中浦小学校（高手）	中浦1576	廃校	3	447
	中浦小学校（尻貝）	中浦501	廃校	4	3,081
	満倉小学校	上大通683	廃校	4	1,525
	西浦小学校	内泊25-1	廃校	1	590
	赤水小学校	赤水581	廃校	1	496
	菊川小学校	御荘菊川1157	廃校	4	854
	中学校	内海中学校	須ノ川295-1	令和6年度に御荘中学校へ再編	4
御荘中学校		御荘平城3787		6	7,819
城辺中学校		城辺甲2707		5	7,651
一本松中学校		一本松5121-1		3	2,547
西海中学校		船越1	廃校	6	4,019
福浦中学校		福浦470	廃校	2	1,738
小・中学校	篠山小学校・篠山中学校	正木1276		5	2,981
幼稚園	あいなん幼稚園	深浦3-1		4	1,351
給食センター	愛南町学校給食センター	緑乙257-1		3	3,349
教員住宅	家串小学校 教員住宅	家串1261	廃止予定	1	143
	内海中学校 教員住宅	須ノ川781	廃止予定	2	250
	城辺小学校 教員住宅	城辺甲2366		3	441
	一本松小中学校 教員住宅	一本松5187-1	廃止予定	1	150
	福浦小学校 教員住宅	福浦445	廃止予定	1	240
	船越小学校 教員住宅	下久家365	廃止予定	1	250
	魚神山小学校 教員住宅	魚神山365	廃止	1	125
	中浦小学校（尻貝） 教員住宅	中浦1598	廃止	2	194
合計	36 施設			123	87,138

資料：学校施設台帳の整理による。プール・プール付属棟を含んだ数とする。

(2) 対象建築物及び一体的な建築物の考え方

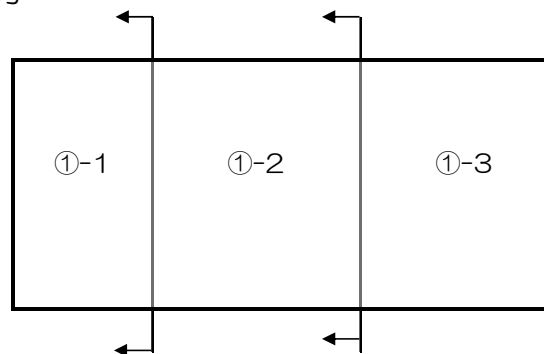
本計画の対象となる建築物（棟）は、学校施設台帳の棟別面積表と施設平面図を整理し、概ね 200 m²以下の倉庫、部室、便所等の小規模な建築物（棟）を除いたものとし、教室棟にあっては、規模が 200 m²以下であっても計画の対象建築物（棟）とします。

棟番号が同じ場合は、一体的な建築物（棟）として扱うこととし、棟番号が異なる場合は、建築物（棟）が隣接し、建替えや改修を一体的に実施することが望ましいと考えられる場合には、一つの建築物として取り扱うようにします。

図表 1.4.3 一体的に取り扱う建築物の考え方

例1：【一つの建築物において、棟番号が同じ場合】

- ・ 建築年、規模等に関わらず「一つの棟」として扱う。

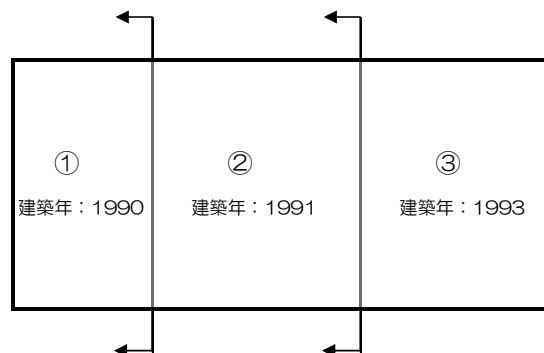


例2：【一つの建築物において、棟番号が異なる場合】

※建築年の差が5年未満の場合

- ・ 各棟の建築年の差が5年未満の場合には、「一つの棟」として扱う。

注：但し、隣接する棟の場合とする。

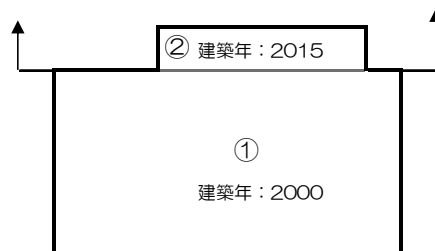


例3：【一つの建築物において、棟番号が異なる場合】

※建築年の差が5年以上の場合

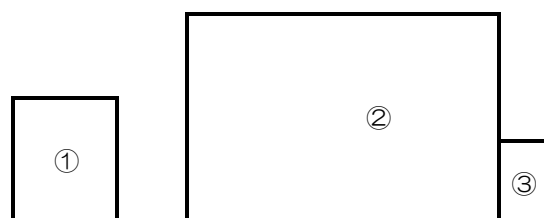
- ・ 各棟の建築年の差が5年以上離れていれば、別々の棟として扱う。ただし、②の棟の面積が200m²未満（小規模）の場合には、①の棟と同時に解体されると考えて、「一つの棟」として扱う。

注：ただし、校舎棟の場合には、200m²未満でも分けて考える。



例4：【棟番号が異なり、独立した建築物の場合】

- ・ 建築年、規模等に関わらず別々の棟として扱う。



図表 1.4.4 計画対象建築物

分類区分番号	分類区分	通し番号	施設番号	施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床面積 ㎡	建築年度	築年数	耐震 基準	運用状況
1	小学校	1	1	家串小学校	体育館	9	RC	2	690	1979	43	旧	R7年度再編予定
1	小学校	2	1	家串小学校	校舎	13	RC	2	2,049	1990	32	新	R7年度再編予定
1	小学校	3	1	家串小学校	プール		SUS	—	333	1992	30	新	R7年度再編予定
1	小学校	4	1	家串小学校	プール付属棟	15	RC	1	127	1992	30	新	R7年度再編予定
6	教員住宅	5	2	家串小学校 教員住宅	教員住宅	16	RC	2	143	1993	29	新	廃止予定
1	小学校	6	3	柏小学校	体育館	4	RC	2	700	1981	41	新	R7年度再編予定
1	小学校	7	3	柏小学校	校舎	7	RC	2	2,098	1992	30	新	R7年度再編予定
1	小学校	8	3	柏小学校	プール		SUS	—	333	1997	25	新	R7年度再編予定
1	小学校	9	3	柏小学校	プール付属棟	9	RC	1	128	1997	25	新	R7年度再編予定
2	中学校	10	4	内海中学校	校舎	1	RC	3	2,696	1986	36	新	R6年度再編予定
2	中学校	11	4	内海中学校	プール		SUS	—	325	1988	34	新	R6年度再編予定
2	中学校	12	4	内海中学校	プール付属棟	6	RC	1	130	1988	34	新	R6年度再編予定
2	中学校	13	4	内海中学校	体育館	5	RC	2	1,000	1987	35	新	R6年度再編予定
6	教員住宅	14	5	内海中学校 教員住宅	教員住宅	3	RC	2	125	1986	36	新	廃止予定
6	教員住宅	15	5	内海中学校 教員住宅	教員住宅	4	RC	2	125	1986	36	新	廃止予定
1	小学校	16	6	平城小学校	校舎	15	RC	3	4,291	1975	47	旧	R6年度再編予定
1	小学校	17	6	平城小学校	体育館	19	S	2	1,148	1976	46	旧	R6年度再編予定
1	小学校	18	6	平城小学校	プール		RC	2	299	1991	31	新	R6年度再編予定
1	小学校	19	6	平城小学校	プール付属棟	21-1	RC	1	51	1991	31	新	R6年度再編予定
1	小学校	20	6	平城小学校	プール付属棟	21-2	RC	1	96	1991	31	新	R6年度再編予定
1	小学校	21	7	長月小学校	校舎	7	RC	3	1,420	1982	40	新	R6年度再編予定
1	小学校	22	7	長月小学校	体育館	10-1	RC	2	600	1994	28	新	R6年度再編予定
1	小学校	23	7	長月小学校	プール		SUS	—	175	1966	56	旧	R6年度再編予定
1	小学校	24	7	長月小学校	プール付属棟	5	S	1	16	1966	56	旧	R6年度再編予定
1	小学校	25	7	長月小学校	プール付属棟	9	RC	1	12	1985	37	旧	R6年度再編予定
2	中学校	26	8	御荘中学校	普通教室棟	17	RC	3	2,208	1978	44	旧	R6年度再編予定
2	中学校	27	8	御荘中学校	管理教室棟	18	RC	2	1,235	1979	43	旧	R6年度再編予定
2	中学校	28	8	御荘中学校	特別教室棟	19	RC	3	1,468	1979	43	旧	R6年度再編予定
2	中学校	29	8	御荘中学校	体育館	24-1	RC	2	1,908	1996	26	新	R6年度再編予定
2	中学校	30	8	御荘中学校	プール		SUS	1	750	2014	8	新	R6年度再編予定
2	中学校	31	8	御荘中学校	プール付属棟	25	RC	1	250	2014	8	新	R6年度再編予定
1	小学校	32	9	城辺小学校	校舎	20	RC	4	4,663	1991	31	新	R6年度再編予定
1	小学校	33	9	城辺小学校	体育館	27	RC	2	1,481	1992	30	新	R6年度再編予定
1	小学校	34	9	城辺小学校	プール		RC	—	400	1994	28	新	R6年度再編予定
1	小学校	35	9	城辺小学校	プール付属棟	28	RC	1	144	1994	28	新	R6年度再編予定
6	教員住宅	36	10	城辺小学校 教員住宅	教員住宅	30-1	W	2	130	2001	21	新	
6	教員住宅	37	10	城辺小学校 教員住宅	教員住宅	30-2	W	2	130	2001	21	新	
6	教員住宅	38	10	城辺小学校 教員住宅	教員住宅	30-3	W	2	181	2001	21	新	
1	小学校	39	11	緑小学校	校舎(旧館)	1-1	RC	2	818	1965	57	旧	
1	小学校	40	11	緑小学校	校舎(新館)	1-2	RC	2	365	1983	39	新	
1	小学校	41	11	緑小学校	体育館	11	RC	2	630	1994	28	新	
1	小学校	42	11	緑小学校	特別教室棟	12	W	1	407	2002	20	新	
1	小学校	43	11	緑小学校	プール		FRP	—	325	2004	18	新	
1	小学校	44	11	緑小学校	プール付属棟	13	RC	1	62	2004	18	新	
1	小学校	45	12	僧都小学校	校舎(旧)	1-2	RC	2	346	1963	59	旧	廃校
1	小学校	46	12	僧都小学校	校舎(新)	1-3	RC	2	234	1971	51	旧	廃校
1	小学校	47	12	僧都小学校	校舎	2	W	1	25	1963	59	旧	廃校
1	小学校	48	12	僧都小学校	体育館	12	RC	2	450	1984	38	新	廃校
1	小学校	49	12	僧都小学校	校舎	14	RC	1	395	1978	44	旧	廃校
1	小学校	50	12	僧都小学校	プール		RC	—	195	1973	49	旧	廃校
1	小学校	51	12	僧都小学校	プール付属棟	10	S	1	24	1973	49	旧	廃校
1	小学校	52	12	僧都小学校	プール付属棟	11	S	1	12	1973	49	旧	廃校
1	小学校	53	13	久良小学校	校舎	8	RC	3	1,889	1976	46	旧	R6年度再編予定
1	小学校	54	13	久良小学校	体育館	13	RC	2	682	2000	22	新	R6年度再編予定
1	小学校	55	13	久良小学校	プール		FRP	—	317	2000	22	新	R6年度再編予定
1	小学校	56	13	久良小学校	プール付属棟	14	RC	1	87	2000	22	新	R6年度再編予定
1	小学校	57	14	東海小学校	校舎	10	RC	3	1,260	1985	37	新	廃校
1	小学校	58	14	東海小学校	体育館	11	RC	2	630	1986	36	新	廃校
1	小学校	59	14	東海小学校	プール		FRP	—	325	2003	19	新	廃校
1	小学校	60	14	東海小学校	プール付属棟	13	RC	1	60	2003	19	新	廃校
2	中学校	61	15	城辺中学校	管理・特別教室棟	12-1、12-2	RC	3	2,556	1968	54	旧	
2	中学校	62	15	城辺中学校	体育館	13	S	2	1,233	1968	54	旧	
2	中学校	63	15	城辺中学校	普通教室棟	15-1	RC	3	2,831	1982	40	新	
2	中学校	64	15	城辺中学校	プール		RC	—	850	1973	49	旧	
2	中学校	65	15	城辺中学校	プール付属棟	18	S	2	181	1995	27	新	
1	小学校	66	16	一本松小学校	校舎	12	RC	3	2,490	1983	39	新	
1	小学校	67	16	一本松小学校	屋内運動場	19	RC	2	910	1987	35	新	
6	教員住宅	68	17	一本松中学校 教員住宅	教員住宅	12、20	RC	2	150	1988	34	新	廃止予定
2	中学校	69	18	一本松中学校	校舎	13-1	RC	2	2,001	1992	30	新	
2	中学校	70	18	一本松中学校	校舎	13-2A	W	1	273	1992	30	新	
2	中学校	71	18	一本松中学校	校舎	13-2B	W	1	273	1992	30	新	
1	小学校	72	19	福浦小学校	体育館	14	RC	2	834	1983	39	新	
1	小学校	73	19	福浦小学校	プール		SUS	—	365	1983	39	新	
1	小学校	74	19	福浦小学校	プール付属棟	15	RC	1	98	1983	39	新	
1	小学校	75	19	福浦小学校	校舎	20	RC	4	1,983	1992	30	新	
6	教員住宅	76	20	福浦小学校 教員住宅	教員住宅	16、17	RC	2	240	1987	35	新	廃止予定

分類区分番号	分類区分	通し番号	施設番号	施設名	建物名	棟番号	構造	階数	延床面積 m	建築年度	築年数	耐震基準	運用状況
1	小学校	77	21	船越小学校	校舎	11	RC	3	2,176	1986	36	新	
1	小学校	78	21	船越小学校	体育館	12	RC	1	819	1987	35	新	
1	小学校	79	21	船越小学校	プール		FRP	—	365	1988	34	新	
1	小学校	80	21	船越小学校	プール付属棟	13	RC	1	98	1988	34	新	
6	教員住宅	81	22	船越小学校 教員住宅	教員住宅	16	RC	2	250	1989	33	新	廃止予定
3	小中学校	82	23	藤山小・中学校	校舎	1	W	1	1,674	2006	16	新	
3	小中学校	83	23	藤山小・中学校	体育館	5	RC	2	653	1985	37	新	
3	小中学校	84	23	藤山小・中学校	特別教室棟	10	W	1	319	1989	33	新	
3	小中学校	85	23	藤山小・中学校	プール		RC	—	290	1972	50	旧	
3	小中学校	86	23	藤山小・中学校	プール付属棟	4	S	1	45	1972	50	旧	
5	給食センター	87	24	愛南町学校給食センター	給食棟	1	S	1	3,157	2012	10	新	
5	給食センター	88	24	愛南町学校給食センター	車庫棟	2	S	1	187	2012	10	新	
5	給食センター	89	24	愛南町学校給食センター	機械室	3	S	1	5	2012	10	新	
4	幼稚園	90	25	あいなん幼稚園	教室棟	8	RC	1	442	1987	35	新	
4	幼稚園	91	25	あいなん幼稚園	体育館	9	RC	1	598	1988	34	新	
4	幼稚園	92	25	あいなん幼稚園	プール		FRP	—	257	2005	17	新	
4	幼稚園	93	25	あいなん幼稚園	プール付属棟	12	RC	1	54	2005	17	新	
6	教員住宅	94	26	魚神山小学校 教員住宅	教員住宅	8	CB	2	125	1983	39	新	廃校
1	小学校	95	27	魚神山小学校	体育館	10	RC	2	578	1988	34	新	廃校
1	小学校	96	27	魚神山小学校	管理教室棟	11,14	RC	2	1,238	1991	31	新	廃校
1	小学校	97	28	中浦小学校(高手)	プール		RC	—	403	1969	53	旧	廃校
1	小学校	98	28	中浦小学校(高手)	プール付属棟	4	S	1	18	1969	53	旧	廃校
1	小学校	99	28	中浦小学校(高手)	プール付属棟	5	S	1	26	1969	53	旧	廃校
1	小学校	100	29	中浦小学校(尻貝)	校舎	1	RC	4	1,833	1983	39	新	廃校
1	小学校	101	29	中浦小学校(尻貝)	体育館	2	RC	3	812	1984	38	新	廃校
1	小学校	102	29	中浦小学校(尻貝)	プール		SUS	—	325	1984	38	新	廃校
1	小学校	103	29	中浦小学校(尻貝)	プール付属棟	3	RC	1	111	1984	38	新	廃校
6	教員住宅	104	30	中浦小学校(尻貝) 教員住宅	教員住宅	5	RC	2	110	1996	26	新	廃校
6	教員住宅	105	30	中浦小学校(尻貝) 教員住宅	教員住宅	6	W	2	84	1996	26	新	廃校
1	小学校	106	31	満倉小学校	校舎	7	W	2	816	1989	33	新	廃校
1	小学校	107	31	満倉小学校	屋内運動場	8	RC	1	499	1993	29	新	廃校
1	小学校	108	31	満倉小学校	プール		RC	—	200	1994	28	新	廃校
1	小学校	109	31	満倉小学校	プール付属棟	9	RC	1	10	1994	28	新	廃校
1	小学校	110	32	西浦小学校	体育館	9	RC	2	590	1991	31	新	廃校
2	中学校	111	33	西海中学校	管理教室棟	1	RC	3	620	1982	40	新	廃校
2	中学校	112	33	西海中学校	普通教室棟	2	RC	2	1,848	1982	40	新	廃校
2	中学校	113	33	西海中学校	技術科教室棟	3	RC	1	247	1982	40	新	廃校
2	中学校	114	33	西海中学校	体育館	4	RC	2	881	1982	40	新	廃校
2	中学校	115	33	西海中学校	プール		RC	—	325	1982	40	新	廃校
2	中学校	116	33	西海中学校	プール付属棟	5	RC	1	98	1982	40	新	廃校
2	中学校	117	34	福浦中学校	校舎	2	RC	2	992	1967	55	旧	廃校
2	中学校	118	34	福浦中学校	特別教室棟	7	RC	2	746	1994	28	新	廃校
1	小学校	119	35	赤水小学校	体育館	8	RC	1	496	1988	34	新	廃校
1	小学校	120	36	菊川小学校	屋内運動場	13	RC	2	666	1994	28	新	廃校
1	小学校	121	36	菊川小学校	プール	18	SUS	—	161	1967	55	旧	廃校
1	小学校	122	36	菊川小学校	プール付属棟	7	S	1	15	1967	55	旧	廃校
1	小学校	123	36	菊川小学校	プール付属棟	12	RC	1	12	1988	34	新	廃校
	計画対象計			36施設	123棟				87,138				

資料：学校施設台帳の整理による。

第2章 学校施設の目指すべき姿

2-1 愛南町教育振興に関する大綱

本町では、「愛南町教育振興に関する大綱」（平成31年度～令和4年度）を定め、4つの施策「学校教育の充実」「生涯学習の充実」「スポーツ・文化の充実」「人権教育の充実」を通して「ひとづくり」を推進していくこととしています。

● 愛南町教育振興に関する大綱 ～ まちづくりはひとづくり ～

愛南町は目指すまちの将来像を、

「ともにあゆみ育て創造するまち～第2章～」とし、

「まちづくりはひとづくり」と考え、教育行政分野では、

「豊かな心と文化を育むためのひとづくり」を政策の柱としております。

その政策実現のため、学校教育や生涯教育、人権教育、スポーツなどを通して、次のような愛南町の未来を担う人材を育てます。

○自立した人間としてよりよく生きようとするができる人材

○確かな学力を身に付け、社会の変化に対応することができる人材

○生涯にわたって自発的に学び続けることができる人材

○人のため社会のために貢献することができる人材

○愛南町の伝統文化を保護・活用していくことができる人材

○身近にスポーツに親しんだり、望ましい食習慣を心がけたりして、健康な体を保持・増進することができる人材

○複雑化・多様化する人権問題の解決に、主体的に取り組むことができる人材

○人権問題について一人ひとりが主体的に考え、互いの人権を尊重して行動する社会を実現することができる人材

そういった「ひとづくり」を目指し、「愛南町教育振興に関する大綱」（平成31年度～令和4年度）を定め、4つの施策“学校教育の充実”“生涯学習の充実”“スポーツ・文化の充実”“人権教育の充実”を通して推進していきます。

2-2 教育振興基本方針

施策Ⅰ・・・学校教育の充実

(1) 基本方針

- ・幼保・学校・家庭・地域が連携・協働した「地域とともにある学校づくり」を推進し、子供の豊かな心の成長を支援します。
- ・子供たちの主体的な学びの創造を支援するとともに、児童生徒一人ひとりに応じたきめ細かな指導を徹底して、確かな学力の定着・向上と、心身の健全育成に取り組みます。また、複式学級への支援や特別な配慮を必要とする児童生徒への支援を充実させ、全ての子供たちが学校生活によりよく適応できるよう総合的な施策を推進します。
- ・心身ともに健康な児童・生徒を育成するために、学校と家庭が連携し、基本的な生活習慣・日常的な運動習慣の定着に努めていきます。また、安心・安全な学校給食を提供するとともに、望ましい食習慣の形成に努めます。
- ・安心・安全で充実した教育環境の整備を推進するため、各教育施設の点検・整備・改善を計画的に行っていきます。また、技術革新が加速度的に進む中、次世代に相応しい充実した教育環境を確保します。さらに、防災教育等の実践を通して「自分の命は自分で守る」ことのできる子供たちを育てていきます。
- ・情報機器やネットワークを活用したICT教育の充実を図り、超スマート社会(Society5.0)の実現を見据えた教育を推進します。

(2) めざす姿

① 心の教育の充実

- ・人間としての生き方を考え、主体的な判断のもとに行動し、自立した人間として他者とともにによりよく生きる道徳性を養います。

② 確かな学力の定着・向上

- ・自ら学び考える力が育成され、基礎・基本が定着することにより、確かな学力が向上します。

③ 健やかな体の育成

- ・食習慣も含めた健康的な生活習慣が形成され、運動等を通じて体力が養われます。

④ 安心・安全な学校づくり

- ・子供が安心・安全で充実した教育環境で学校生活を送ることができるよう、教育環境の整備・充実が図られます。

⑤ 教職員の資質・能力の向上

- ・質の高い現職教育が実践され、様々な教育機会を保障するICT教育も充実し、教職員の資質・能力が向上します。

施策Ⅱ・・・生涯学習の充実

(1) 基本方針

- ・町民一人一人が自分自身を高めながら、人々との交流を促進し、学んだ成果を地域社会に生かすことができる仕組みづくりを推進し、学び、伝え、ともに創る生涯学習社会の形成をめざします。
- ・地域活性化への貢献、地域に根差した公民館活動の充実に加え、防災教育の推進など、生涯学習社会の形成をめざします。
- ・図書館機能、交流機能などを備えた生涯学習施設の整備をめざします。

(2) めざす姿

① 生涯学習機会の充実

- ・住民ニーズに応じた様々な学習機会が提供され、多くの町民が各種講座などに参加し、またその学習の質や機会が充実します。

② 生涯学習情報の提供

- ・生涯学習に関する情報を十分に収集できていると思う町民が増加します。

③ 生涯学習拠点の整備・充実

- ・生涯学習施設が整備され、多くの町民が利用します。

施策Ⅲ・・・文化・スポーツの充実

(1) 基本方針

- ・町民に優れた文化に接する機会を提供するとともに、文化活動の支援や文化の振興・交流促進を図るほか、文化財の保護・活用を推進し、特色ある地域文化を創造します。
- ・町民一人ひとりが生涯にわたってスポーツに親しめる環境をつくとともに、スポーツを通じて健康の保持増進を図り、生きがいや感動を体感することができる、ライフスタイルに応じたスポーツの振興に努めます。

(2) めざす姿

① 文化活動の活性化及び地域文化の保護・継承

- ・文化活動及び地域文化の保護・継承が推進されて、町民の文化意識が向上します。

② 生涯スポーツの充実

- ・各種スポーツ団体及び指導者の育成によって、地域でスポーツ活動をする町民が増加します。
- ・各種スポーツ活動の情報が町民への確に提供され、誰もが気軽に参加できるようになります。
- ・スポーツ施設・設備を充実させ、多くの町民が利用します。

③ スポーツツーリズムの推進

- ・スポーツツーリズム推進基本方針（観光庁）に基づき、「見る」「する」「支える」などのスポーツを通じた観光のまちづくりが推進されます。

施策Ⅳ・・・人権教育の充実

(1) 基本方針

- ・あらゆる人権問題を解決するために、関係機関と連携をとりながら、「ひとごとからわがことへ」を合言葉に人権・同和教育の推進に努めます。また、基本的人権尊重の理念が、私たち一人ひとりの生活の中にしっかりと根付き、家庭や学校、職場や地域社会などあらゆる場に浸透し、差別や偏見を許さない社会を確立します。
- ・男女の性差に関係なく、個人が自らの能力を最大限に発揮し、自分の意思を表現できるよう、男女共同参画社会形成の実現をめざします。
- ・いじめや虐待防止の周知・啓発の充実を図り、積極的に相談に対応し、その解消につなげていきます。

(2) めざす姿

① 人権・同和教育の推進

- ・あらゆる差別や偏見を解消しようとする人権尊重の意識が高揚します。

② 男女共同参画の推進

- ・男女がお互いを尊重しつつ、責任を分かち合い、能力を十分に発揮できる社会が実現します。

③ 子供や高齢者が、その人権を侵害されることなく、安心して生活できます。

2-3 学校教育の充実に関する基本施策（第3次愛南町総合計画から）

（1）あるべき姿

・心身ともに健康な子供を育成し、教育環境を整備・充実し、安全・安心な学校生活を形成します。



（2）基本事業

基本事業名	めざす姿
①確かな学力の向上	・自ら学び考える力を育成し、基礎・基本を定着させることにより確かな学力の向上を図ります
②ICTを活かした教育の推進	・ICT機器を利用した児童生徒の興味関心の増加と情報リテラシーが向上しています。
③心の教育の充実	・いじめ・不登校の根絶に努め、家庭や地域と連携した生徒指導の充実を図ります。
④健やかな体の育成	・健康的な生活習慣の形成を図り、運動を通じて体力を養います。
⑤安全安心な教育環境の整備	・子供が安全安心な環境で豊かな学校生活を送ることができるよう、教育環境の整備・充実に努めます。

2-4 学校教育系施設の管理に関する基本方針（公共施設等総合管理計画から）

（1）基本方針

学校教育系施設は、地域住民にとって身近な公共施設であり、閉校となった後も、できるだけ地域コミュニティの拠点として活かすことが重要です。

そのため、今後も地域要望の確認に努めるとともに、関係所管課等と連携を図りながら利活用を検討します。

また、既存の学校施設については、将来の児童数・生徒数の見込みを踏まえて、空教室等が生じた場合には、状況に応じて有効利用に努めます。

施設維持管理及び防災上の観点より、計画的な改修等によって安全確保とともにライフサイクルコストの低減を図ります。

第3章 学校施設の実態

3-1 学校施設の運営状況・活用状況等の実態

(1) 運営状況・活用状況等の実態

① 人口の推移及び将来予測

本町の人口は、戦後初の統計調査である昭和 25（1950）年の 49,539 人以降、人口減少が続き、平成 27（2015）年の人口は 21,902 人となっており、戦後 65 年間で 5 割強の人口減少となっています。

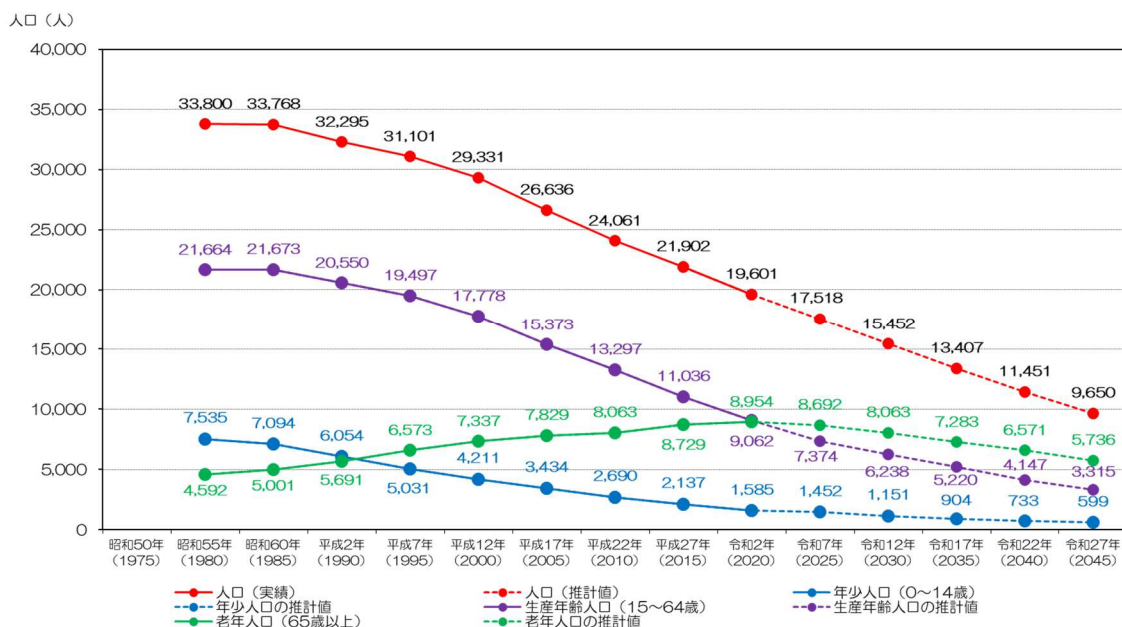
国立社会保障・人口問題研究の推計では、今後も減少傾向で推移し、令和 27（2040）年には、平成 27（2015）年時点の約半分の 9,650 人と推測されています。

年齢 3 区分別人口（年少人口（15 歳未満）・生産年齢人口（15～64 歳）・老年人口（65 歳以上））の推計では、少子化及び高齢化の影響が顕著です。

高齢化率については、平成 27（2015）年時点では町民の 3 人に 1 人が高齢者（高齢化率 39.9%）でしたが、令和 22（2040）年には町民の 2 人に 1 人が高齢者（高齢化率 54.3%）になると推計され、生産年齢人口数を逆転しています。

また、学校園施設に通園・通学の対象となる年少人口については、平成 27（2015）年時点では 2,137 人の 15 歳未満の子供が、令和 22（2040）年には 599 人と 1/3 以下となってしまい、総人口に占める割合も 6.2% 程度と推計されています。

図表 3.1.1 人口の推移



資料：令和 2 年（2020）年までの人口は国勢調査による。

※令和 7（2025）年からの人口は、国立社会保障・人口問題研究所における平成 30（2018）年の推計値

② 児童生徒数及び学級数の変化

【小学校】

本町における小学校の児童数は、令和 4（2022）年 5 月 1 日現在 689 人（57 学級）となっており、平成 22（2010）年の約 60%まで減少しました。

学級数についても同様に減少しており、平成 22（2010）年の約 56%まで減少しています。

【中学校】

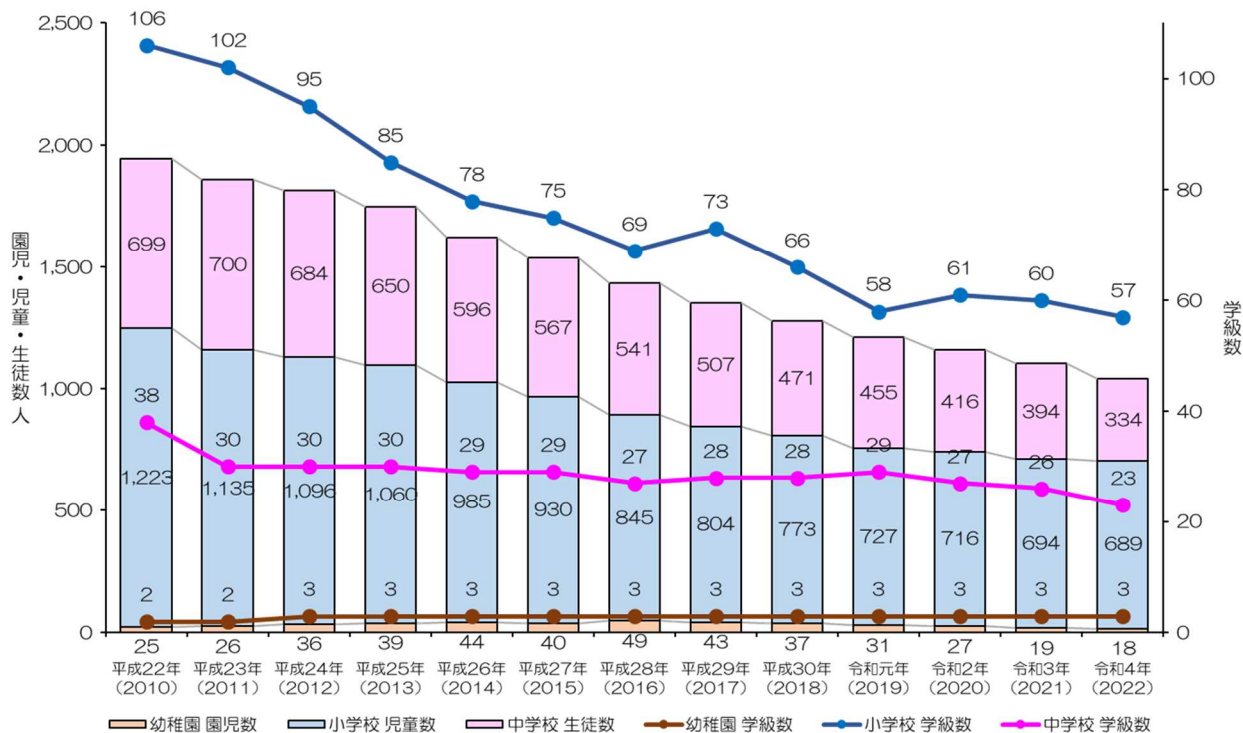
本町における小学校の児童数は、令和 4（2022）年 5 月 1 日現在 334 人（23 学級）となっており、平成 22（2010）年の約 65%まで減少しました。

学級数についても同様に減少しており、平成 22（2010）年の約 48%まで減少しています。

【幼稚園】

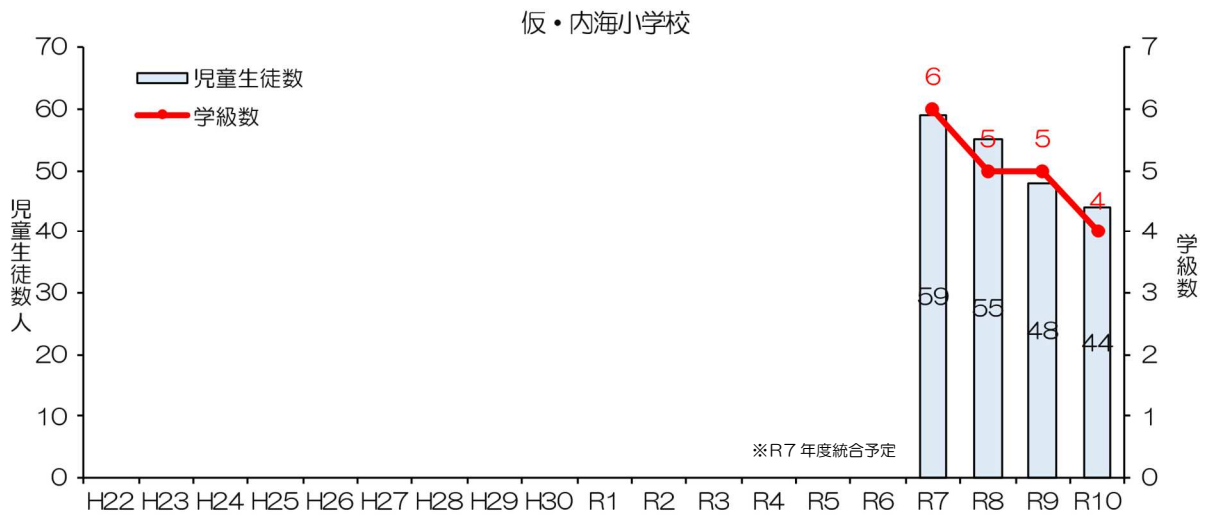
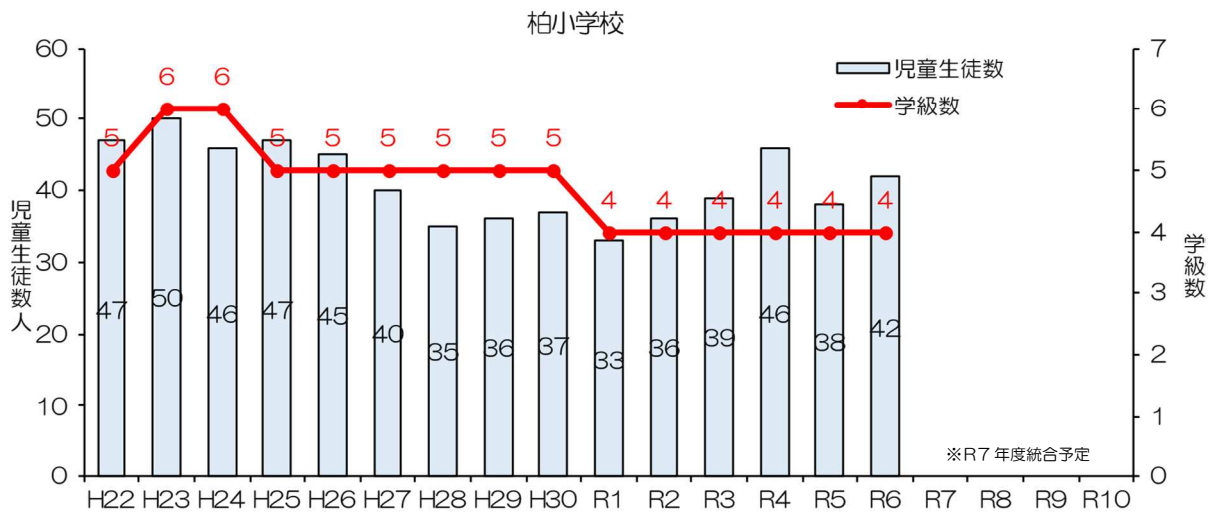
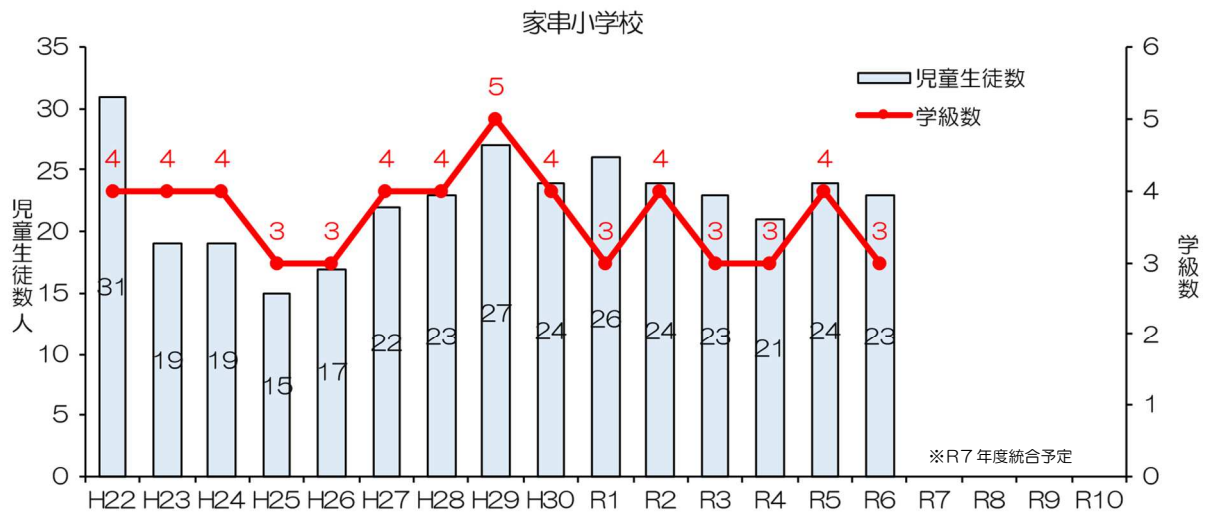
本町における幼稚園の園児数は、令和 4（2022）年 5 月 1 日現在 18 人（3 学級）となっています。平成 22（2010）年から増加傾向がみられましたが、平成 29（2017）年からは減少に転じています。

図表 3.1.2 園児・児童・生徒数及び学級数（特別支援学級を含む）の推移

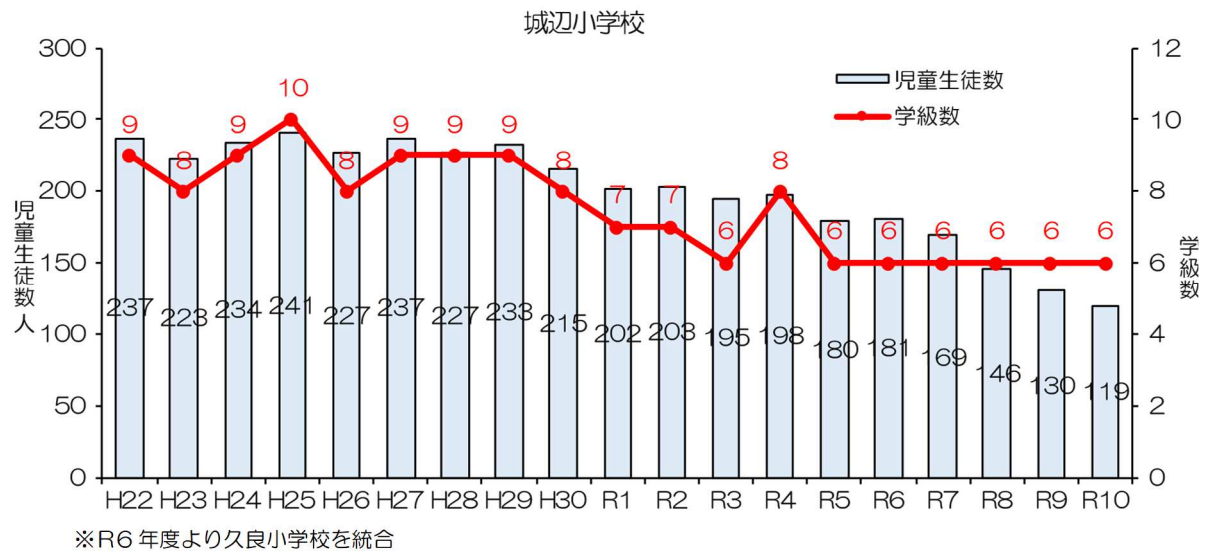
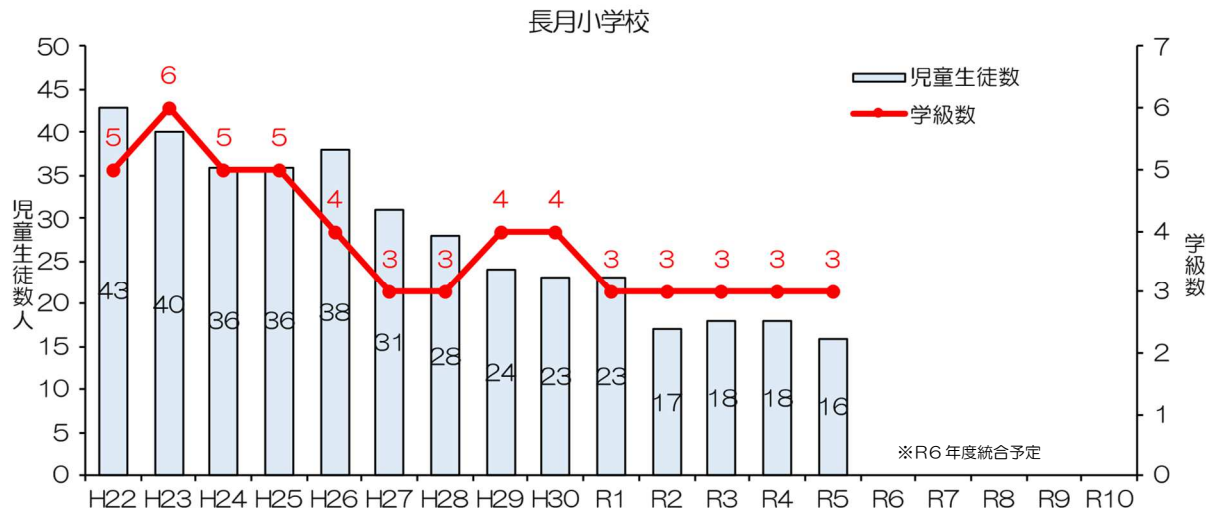
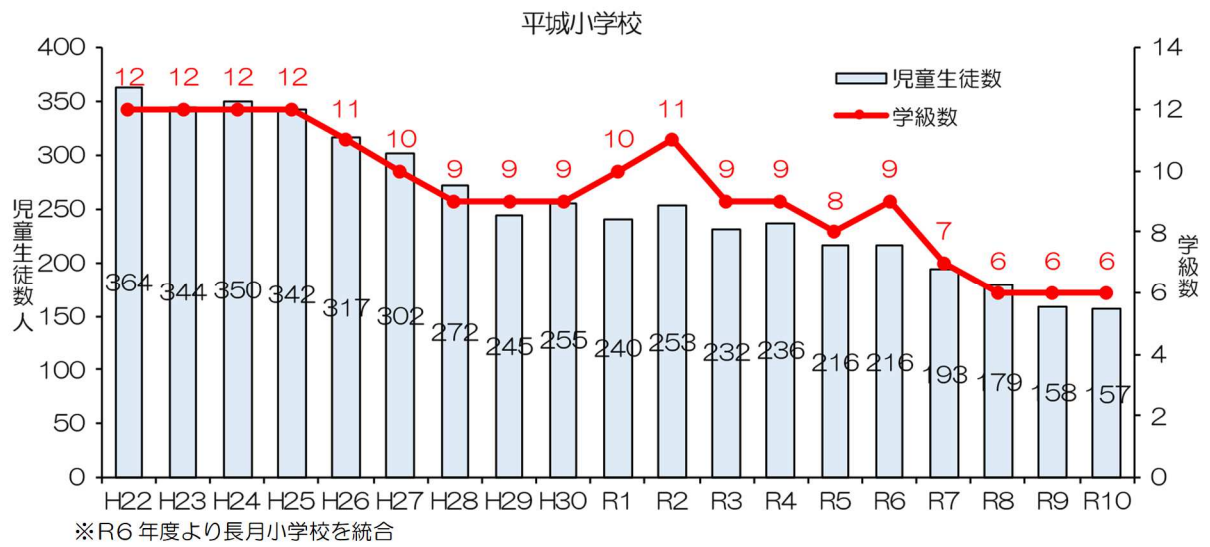


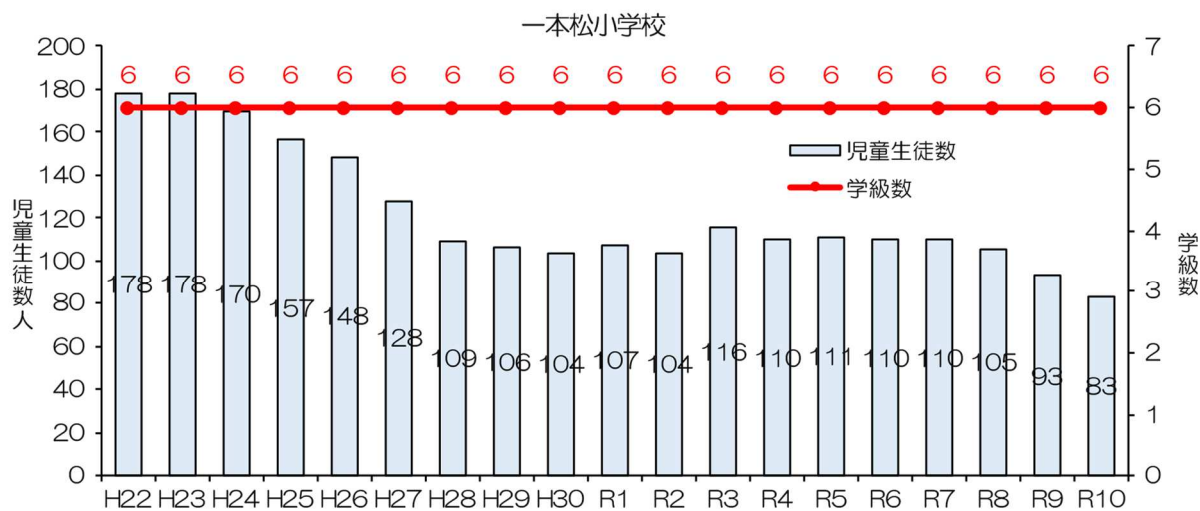
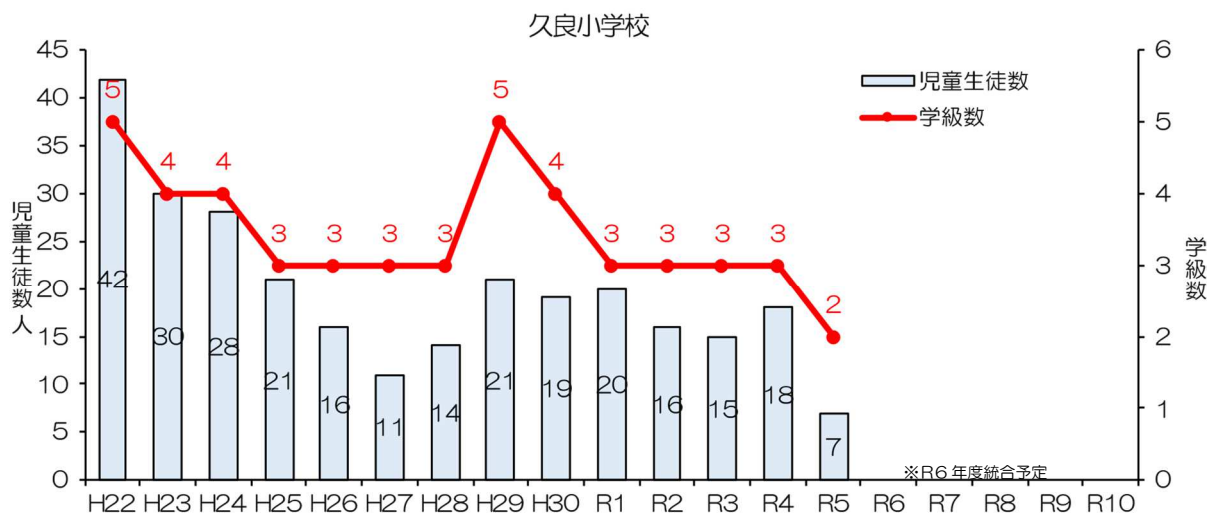
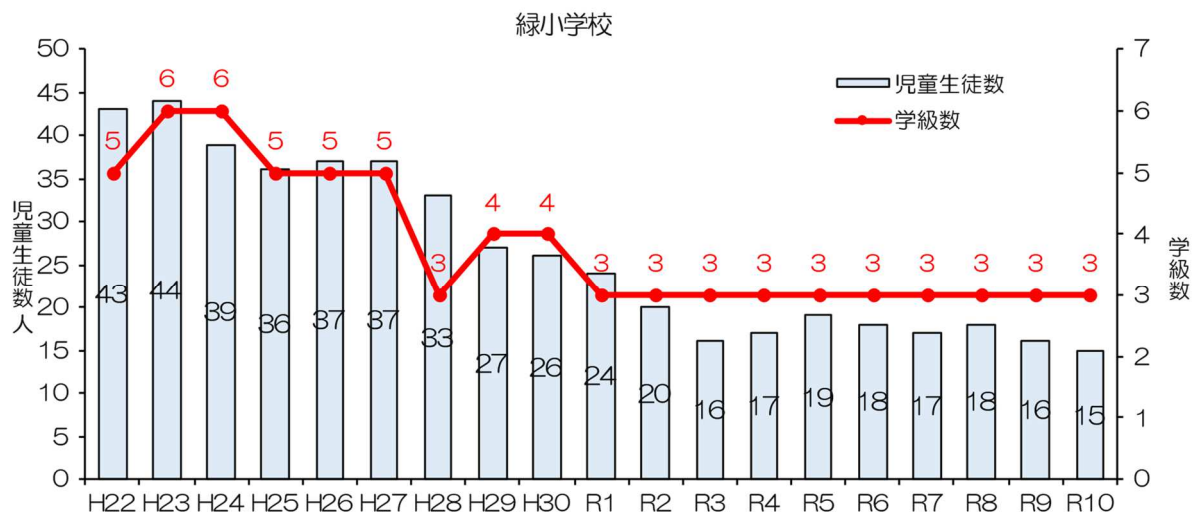
資料：学校基本調査（各年 5 月 1 日現在）

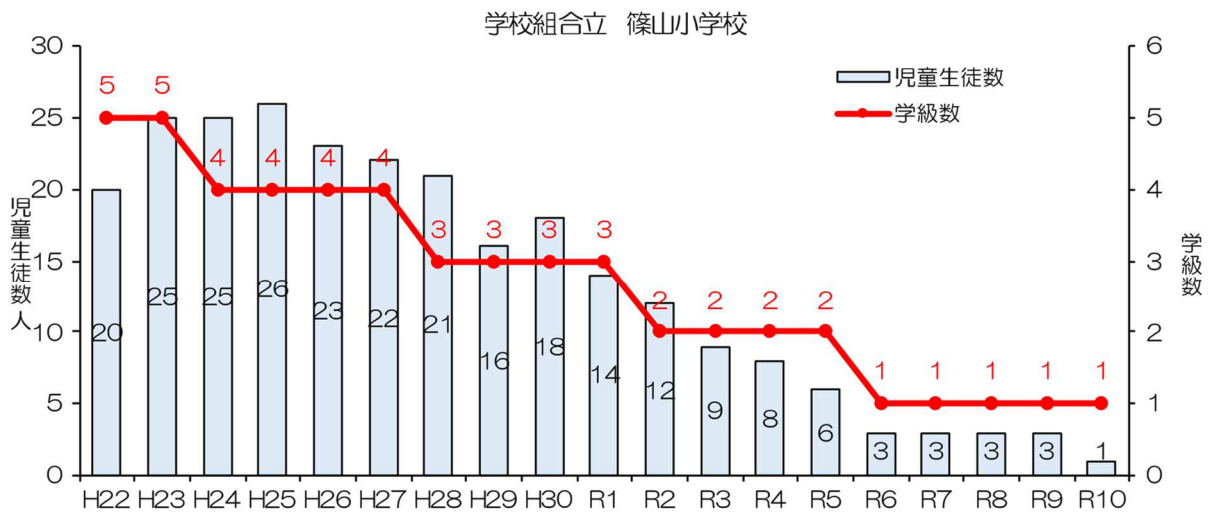
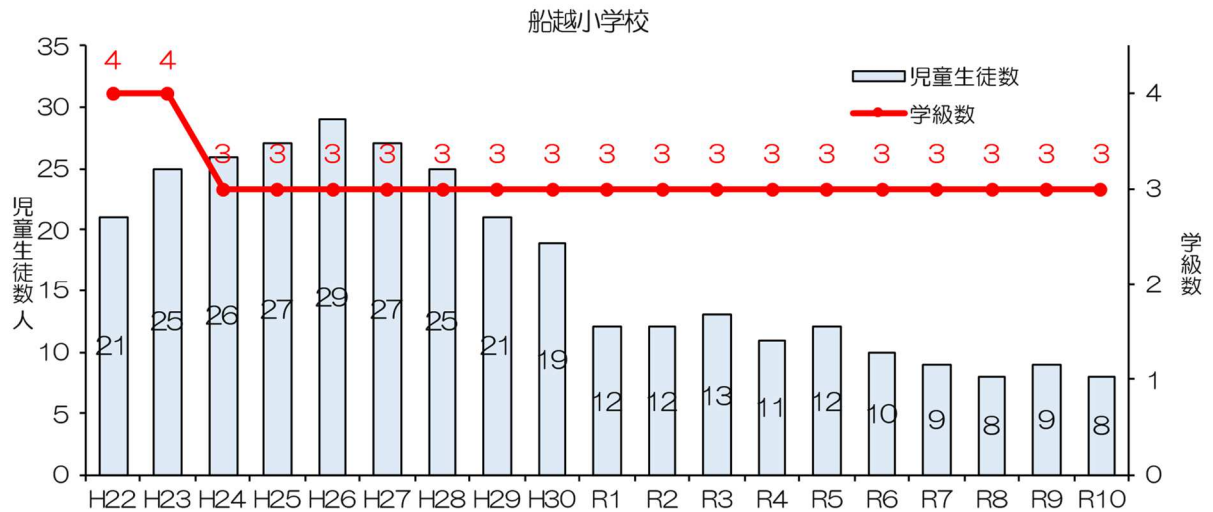
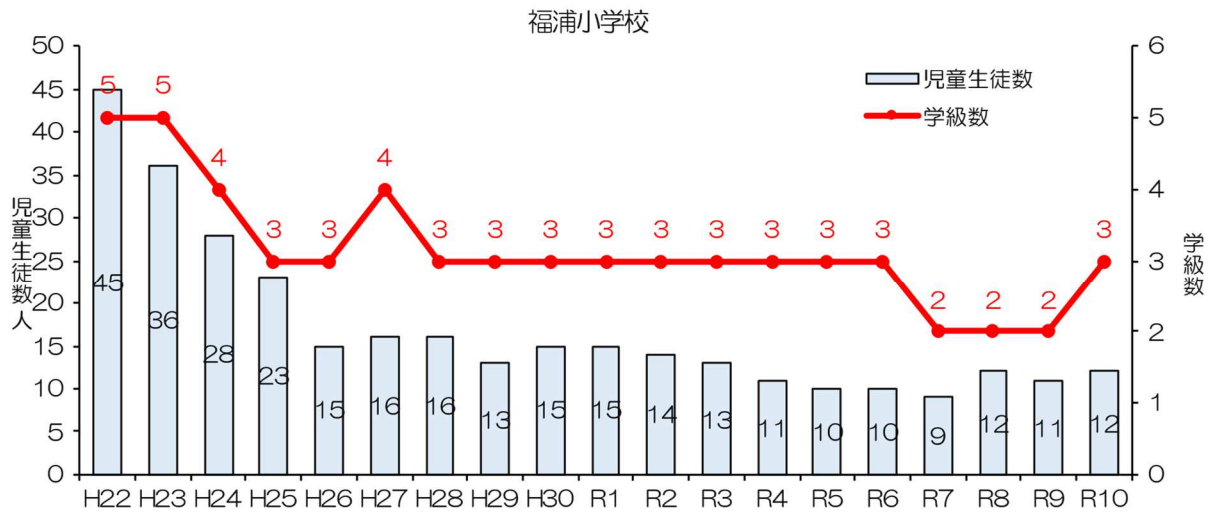
図表 3.1.3 小学校別、児童・生徒数及び学級数（普通学級）の推移と推計
（令和4年度推計）



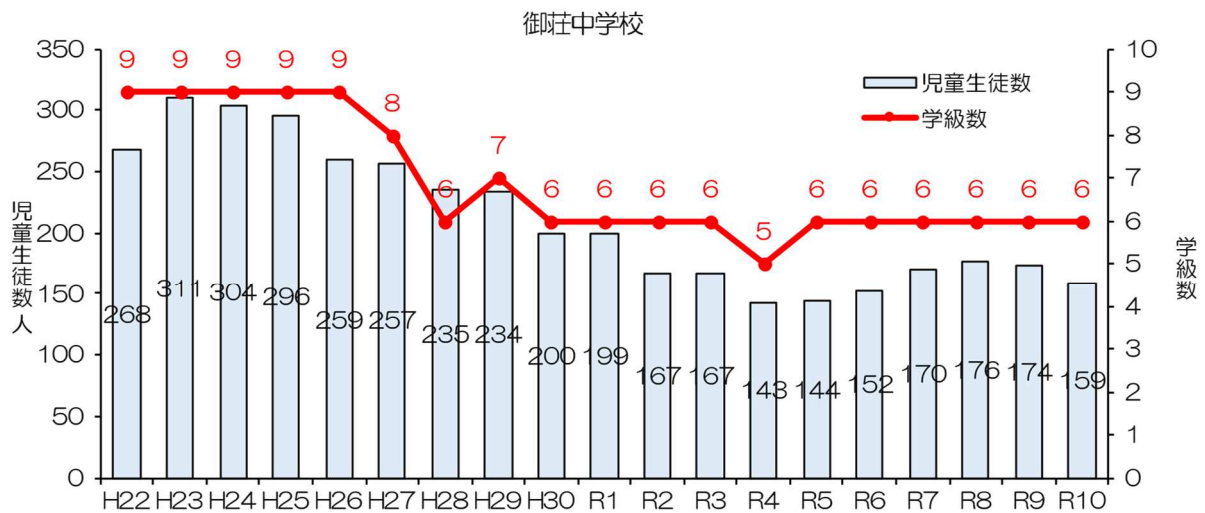
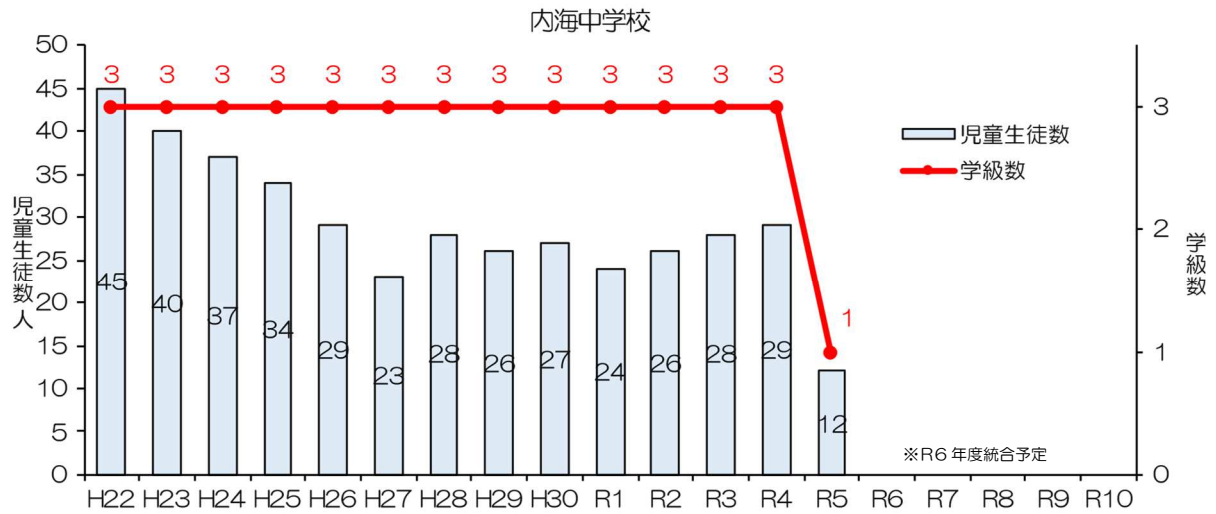
※家串小学校と柏小学校の再編による合同小学校を表します。名称は仮称です。



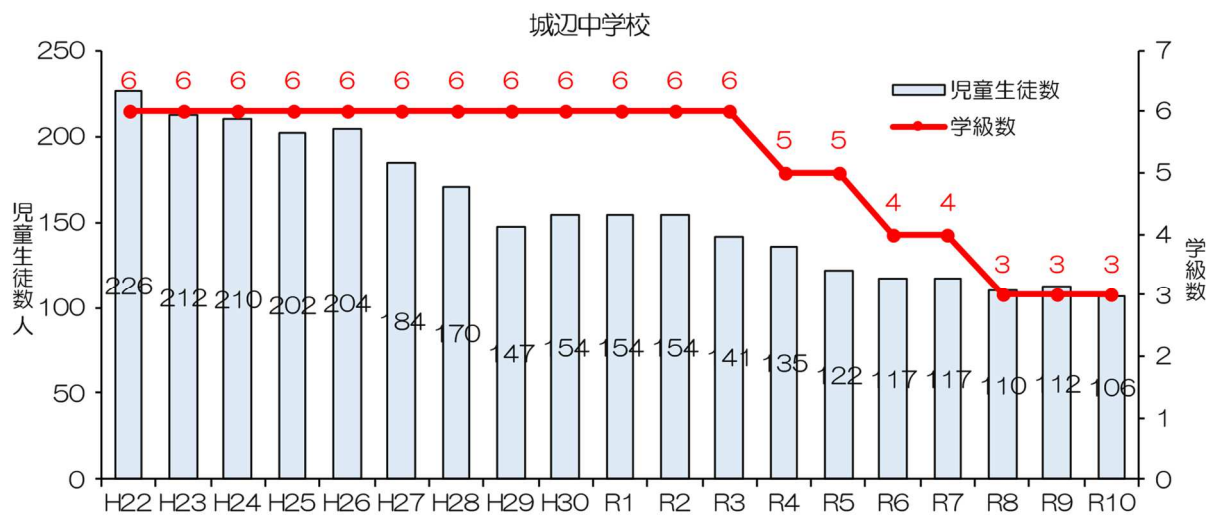




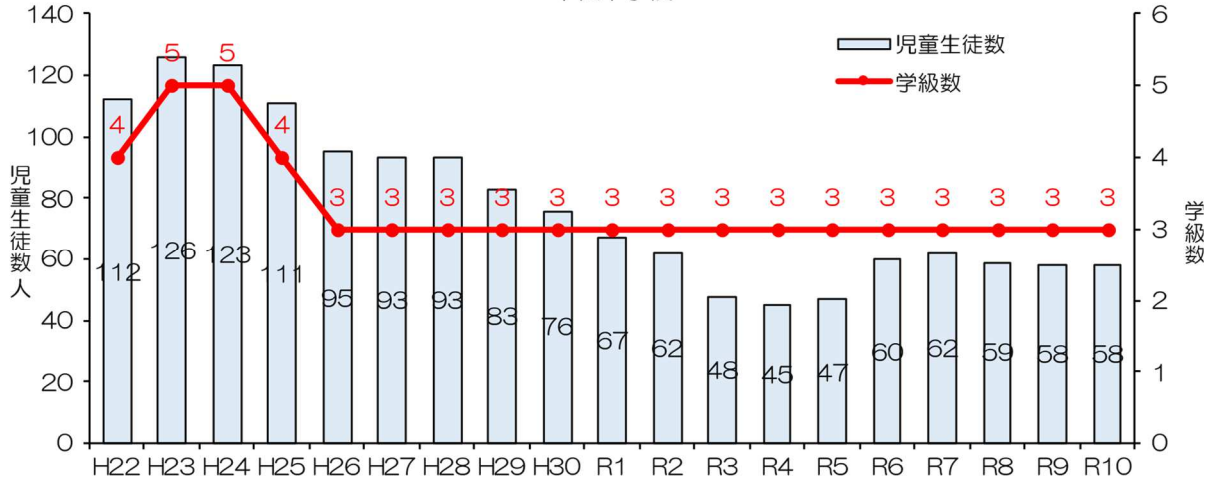
図表 3.1.4 中学校別、生徒数及び学級数（普通学級）の推移と推計（令和 4 年度推計）



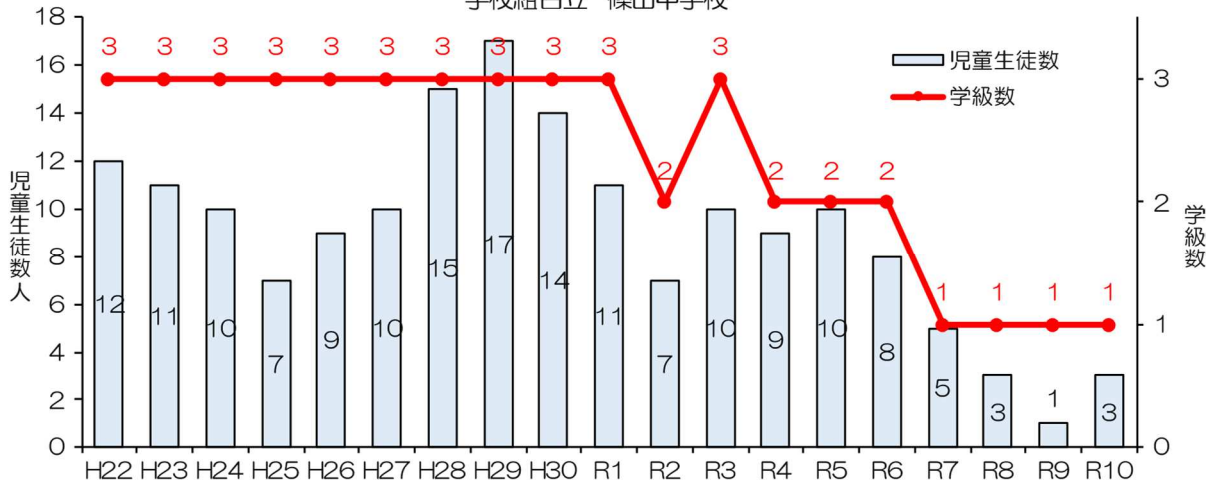
※R6年度より内海中学校を統合



一本松中学校



学校組合立 篠山中学校



③ 学校施設の保有量

本計画対象の建築物（棟）の総面積は、約 8.7 万㎡で、小学校約 57%、中学校約 32%、小・中学校 3%、幼稚園約 2%、学校給食センター約 4%、教員住宅約 2%となっています。

また、計画対象建物のうち、運用施設が、約 6.8 万㎡（約 78%）、廃校施設が約 1.9 万㎡（約 22%）となっています。

これら建築物（棟）が建築された年をみると、昭和 50（1975）年度から平成 8（1996）年度にかけて多く整備されており、築 30 年以上を経過している建築物（棟）が全体の約 82%（約 7.1 万㎡）となっています。

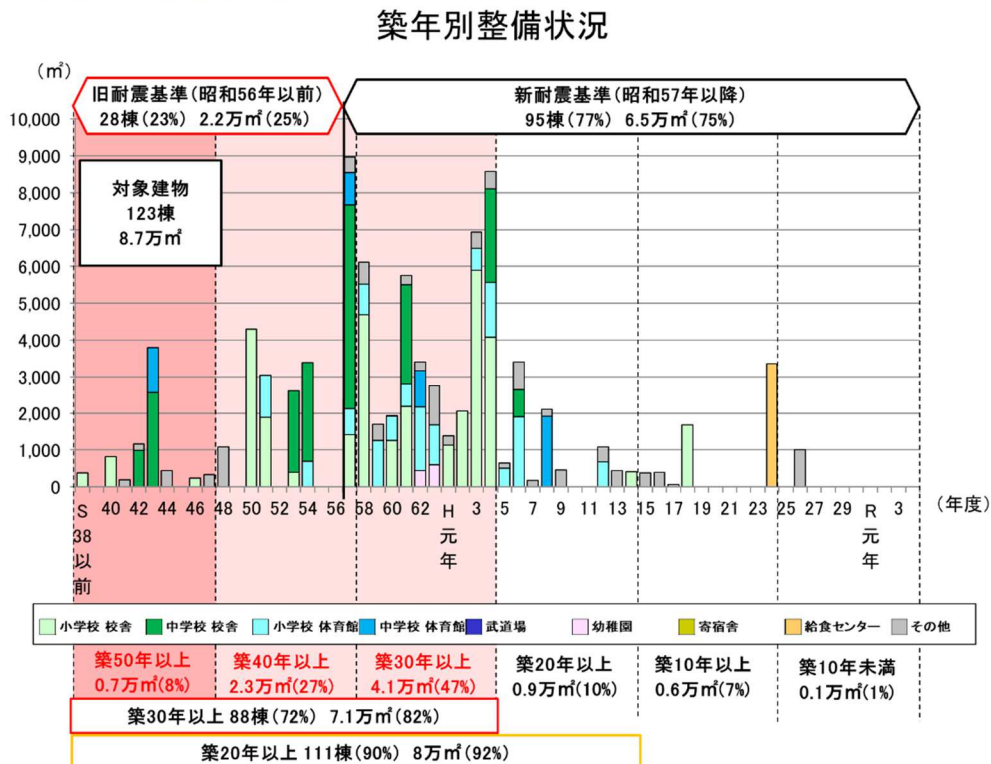
また、旧耐震基準（昭和 56（1981）年度以前）の建物が約 25%（約 2.2 万㎡）、新耐震基準（昭和 57（1982）年度以降）の建物が約 75%（約 6.5 万㎡）となっています。

なお、現在までに校舎棟、屋内運動場等については、全て耐震補強を実施しています。

図表 3.1.5 計画対象棟数及び面積

施設区分	施設数			棟数			床面積 ㎡			床面積 構成比 (%)		
	運用施設	廃止施設		運用施設	廃止施設		運用施設	廃止施設		運用施設	廃止施設	
小学校	19	10	9	73	42	31	49,739	36,974	12,765	57%	42%	15%
中学校	6	4	2	26	18	8	27,925	22,168	5,757	32%	25%	7%
小・中学校	1	1	0	5	5	0	2,981	2,981	0	3%	3%	0%
幼稚園	1	1	0	4	4	0	1,351	1,351	0	2%	2%	0%
学校給食センター	1	1	0	3	3	0	3,349	3,349	0	4%	4%	0%
教員住宅	8	6	2	9	9	3	1,793	1,474	319	2%	2%	0%
計	36	23	13	123	81	42	87,138	68,297	18,841	100%	78%	22%

図表 3.1.6 築年別整備面積



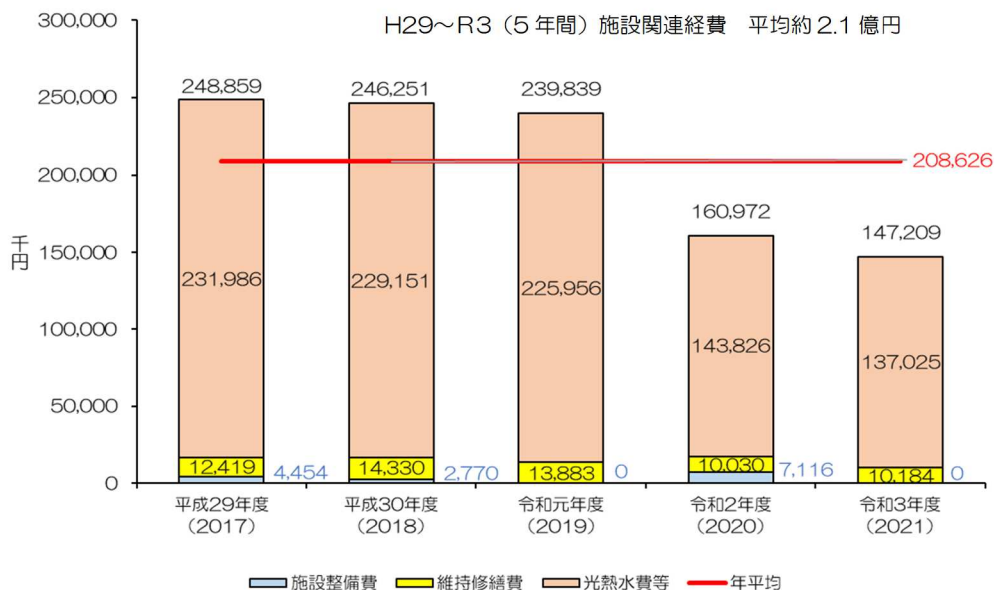
④ 施設関連経費の推移

平成29（2017）年度から令和3（2021）年度の施設関連経費（施設整備費、維持修繕費、光熱水費等）をみると、施設整備費は整備内容に応じて変動しています。

維持修繕費は、年平均約0.1億円前後で推移し、光熱水費は年平均約1.9億円前後で推移しています。

また、施設関連経費について直近5年間（平成29（2017）年度～令和3（2021）年度）の平均でみると、約2.1億円となっています。

図表 3.1.7 施設関連経費の推移



図表 3.1.8 施設関連経費の内訳（単位千円）

区分	項目	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	H29～R3 平均
小学校 (千円)	施設整備費	2,845	2,770	0	3,567	0	1,836
	施設管理費	156,025	155,659	154,329	97,306	83,398	129,343
	維持修繕費	8,683	9,847	9,750	6,118	6,461	8,172
	光熱水費等	147,342	145,812	144,579	91,188	76,937	121,172
	合計	158,870	158,429	154,329	100,873	83,398	131,180
中学校 (千円)	施設整備費	0	0	0	3,549	0	710
	施設管理費	80,132	80,918	78,526	53,902	61,588	71,013
	維持修繕費	3,586	4,483	3,961	3,823	3,685	3,908
	光熱水費等	76,546	76,435	74,565	50,079	57,903	67,106
	合計	80,132	80,918	78,526	57,451	61,588	71,723
幼稚園 (千円)	施設整備費	1,609	0	0	0	0	322
	施設管理費	8,248	6,904	6,984	2,648	2,223	5,401
	維持修繕費	150	0	172	89	38	90
	光熱水費等	8,098	6,904	6,812	2,559	2,185	5,312
	合計	9,857	6,904	6,984	2,648	2,223	5,723

※ 令和元年度までは、臨時職員の賃金（物件費）が算入されている。

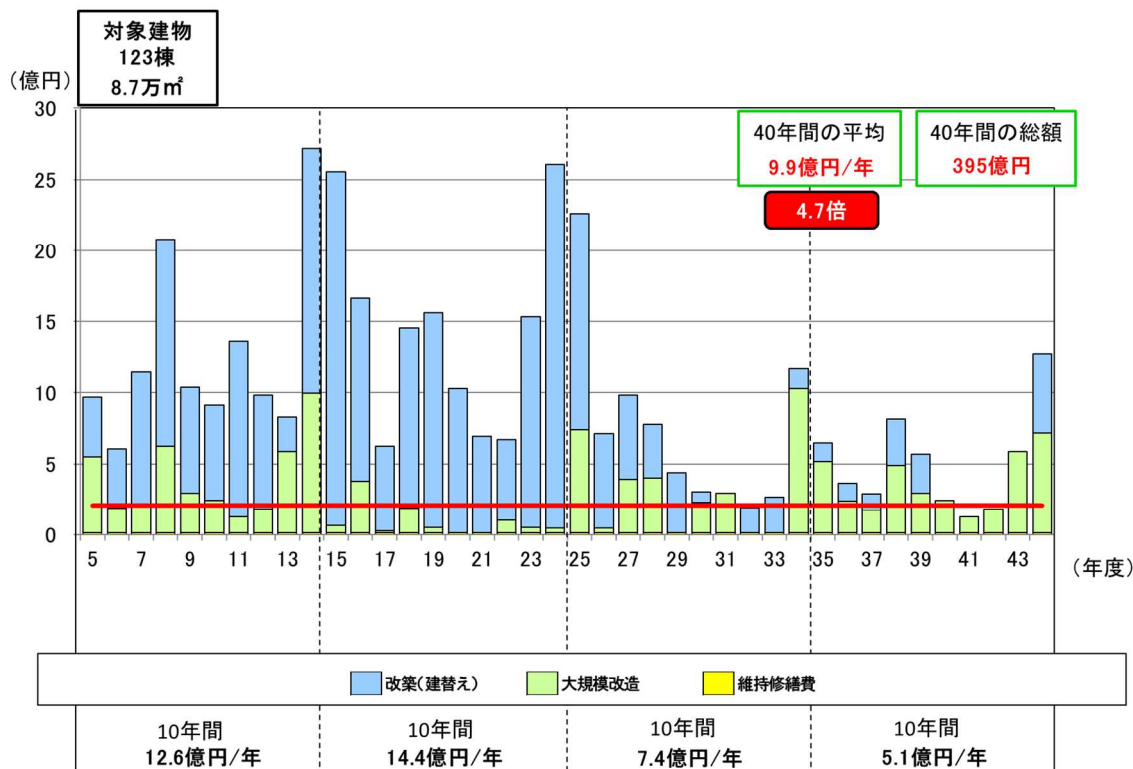
資料：総務省地方財政状況調査から愛南町における教育費の歳出項目を整理
学校組合立篠山小学校・中学校の経費を除く

⑤ 今後の維持・更新コストの想定（従来型）

計画対象建物（123 棟）について、令和 5（2023）年度から令和 44（2062）年度までの 40 年間で必要となる維持・更新費用を算出したところ、約 395 億円となります。

また、年平均では、約 9.9 億円で、直近 5 年間の施設関連経費の平均値 2.1 億円の 4.7 倍となります。

図表 3.1.9 従来の建替え・改修を続けた場合の維持・更新コスト（従来型）



資料：「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」（平成 29 年 3 月）付属プログラムを利用して、廃校施設を含めた計画対象施設（棟）について試算

図表 3.1.10 従来型の維持・更新コストの計算条件（廃校施設を含めて維持する場合）

建替え	<ul style="list-style-type: none"> ・ 築後 50 年で同規模建替え、建替え工事期間は 2 年 ・ 建替え時期を既に経過している場合は 10 年間で実施 ・ 建替え単価：330,000 円/㎡（解体費用含む） <p>※建替え単価は、「地方公共団体の財政分析等に関する調査研究会報告書」における「学校教育系、子育て支援施設等」の更新（建替え）単価を参照</p>
大規模改造	<ul style="list-style-type: none"> ・ 20 年周期、工事期間は 1 年 ・ 大規模改造単価：85,200 円/㎡ <p>※建替え単価の 25%（付属プログラム仕様による固定値）</p>
維持修繕費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12,169 千円/年（維持修繕費）を毎年計上 <p>※直近 5 年間（H29～R3 年度）の平均値を採用</p>

(2) 運営状況・活用状況等の実態を踏まえた課題

計画対象建物（棟）について、築30年以上を経過している建築物（棟）が全体の約72%を占めるなど、今後、建替えに伴う更新コストに多額の費用が発生することが予想されます。

また、廃校施設が全体の22%を占めており、これら廃校施設について、今後の維持管理や活用、解体除去等の対策が課題となります。

一方、今後、人口減少が進む中において児童・生徒数も減少していくと想定されることから適正な学校施設の規模が求められます。

また、学校施設については、より一層の安全で快適な教育環境の充実や地域の生涯学習、まちづくりの核や避難所としての役割を担うことも考えていく必要があります。

3-2 学校施設の老朽化状況の実態

(1) 点検方法等

「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書 平成29年3月文部科学省」（以下、「解説書」という。）において、劣化部位の修繕コストや改修等の優先順位付けを今後の維持・更新コストの算出に反映させるため、調査対象建物ごとに躯体以外の劣化状況を把握することにしています。このため、今回、プール・プール付属棟を除く調査対象建物について、解説書に示されている「躯体以外の劣化状況の把握」に従い調査しました。

解説書に示された「劣化状況調査票」を用いて、建物の「屋根・屋上」「外壁」「内部仕上げ」について目視調査を行い、「A～D」の4段階で評価します。

「電気設備」「機械設備」は部位の全面的な改修年度からの経年数を基本に「A～D」の4段階で評価します。なお、設備の全面的な改修年度が不明又は未改修の場合は、建築年度からの経年数で評価することにします。

図表 3.2.1 劣化状況調査票

劣化状況調査票 (サンプル)									
通し番号	〇〇		学校名	〇〇〇〇学校	学校番号	〇〇	調査日	〇〇年〇〇月〇〇年	
建物名	校舎				記入者	〇〇〇〇			
棟番号	〇〇			建築年度	昭和53年度 (1978年度)				
構造種別	RC	延床面積	〇〇〇〇 m ²		階数	地上 3 階 地下 0 階			

部位	仕様 (該当する項目にチェック)	工事履歴 (部位の更新)		劣化状況 (複数回答可)		特記事項	評価
		年度	工事内容		箇所数		
1 屋根 屋上	<input checked="" type="checkbox"/> アスファルト保護防水			<input type="checkbox"/> 降雨時に雨漏りがある		軒先瓦止め 破損 クラック	B
	<input type="checkbox"/> アスファルト露出防水			<input checked="" type="checkbox"/> 天井等に雨漏り痕がある	部分		
	<input type="checkbox"/> シート防水、塗膜防水			<input type="checkbox"/> 防水層に膨れ・破れ等がある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根 (長尺金属板、折板)			<input checked="" type="checkbox"/> 屋根葺材に錆・損傷がある	部分		
	<input checked="" type="checkbox"/> 勾配屋根 (スレート、瓦類)			<input type="checkbox"/> 笠木・立上り等に損傷がある			
	<input type="checkbox"/> その他の屋根 ()			<input type="checkbox"/> 樋やルーフドレに異常がある			
	<input type="checkbox"/> その他点検等で指摘がある			<input type="checkbox"/> その他点検等で指摘がある			
2 外壁	<input checked="" type="checkbox"/> 塗仕上げ			<input checked="" type="checkbox"/> 鉄筋が見えているところがある	多数	クラック 爆裂 手摺錆	C
	<input checked="" type="checkbox"/> タイル張り、石張り			<input type="checkbox"/> 外壁から漏水がある			
	<input type="checkbox"/> 金属系パネル			<input checked="" type="checkbox"/> 塗装の剥がれ			
	<input type="checkbox"/> コンクリート系パネル (ALC等)			<input type="checkbox"/> タイルや石が剥がれている			
	<input type="checkbox"/> その他の外壁 ()			<input checked="" type="checkbox"/> クラックがある	多数		
	<input checked="" type="checkbox"/> アルミ製サッシ			<input type="checkbox"/> 大きな亀裂がある			
	<input type="checkbox"/> 鋼製サッシ			<input type="checkbox"/> 窓・ドアの廻りで漏水がある			
	<input type="checkbox"/> 断熱サッシ、省エネガラス			<input type="checkbox"/> 窓・ドアに錆・腐食・変形がある			
	<input checked="" type="checkbox"/> その他点検等で指摘がある			<input checked="" type="checkbox"/> 外部手すり等の錆・腐朽	部分		
3 内部仕上	<input checked="" type="checkbox"/> 天井			<input checked="" type="checkbox"/> 剥がれ、亀裂がある	多数	クラック 壁紙剥がれ	B
	<input checked="" type="checkbox"/> 壁			<input checked="" type="checkbox"/> 雨漏り痕がある	部分		
	<input checked="" type="checkbox"/> 床			<input type="checkbox"/> 懸垂物・付属物等の不具合			
				<input type="checkbox"/> その他点検等で指摘がある			

部位	修繕・点検項目	改修・点検年度	特記事項 (改修内容及び点検等による指摘事項)	評価
4 電気設備	<input type="checkbox"/> 分電盤改修		経年数評価	B
	<input type="checkbox"/> 配線等の敷設工事			
	<input type="checkbox"/> 昇降設備保守点検			
	<input type="checkbox"/> その他、電気設備改修工事			
5 機械設備	<input type="checkbox"/> 給水配管改修		経年数評価	B
	<input type="checkbox"/> 排水配管改修			
	<input type="checkbox"/> 消防設備の点検			
	<input type="checkbox"/> その他、機械設備改修工事			

特記事項 (改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項が有れば、該当部位と指摘内容を記載)

平成〇〇年 耐震診断実施、平成〇〇年 耐震補済

健全度
65 / 100点

経年数
基準年度 2019
41年

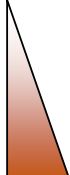
(2) 構造躯体の健全性の評価及び構造躯体以外の劣化状況等の評価

① 目視による評価基準（屋根・屋上、外壁、内部仕上げ）

建物の「屋根・屋上」「外壁」「内部仕上げ」については、次のとおり、「A～D」の4段階で評価します。

図表 3.2.2 屋根・屋上、外壁、内部仕上げにおける評価（目視による）

評価	基準	
A	おおむね良好	良好
B	部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）	
C	広範囲に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）	
D	早急に対応する必要がある	劣化



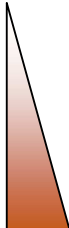
資料：「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」（平成 29 年 3 月 文部科学省）

② 設備における評価基準（経過年数）

「電気設備」「機械設備」については、点検（目視）による判断が困難であることから、経過年数を基に評価します。なお、修繕、改修等の年次が不明の場合は、建築年からの経過年数としています。（中間報告では建築年度からの経過年数で評価）

図表 3.2.3 電気設備、機械設備における評価（経過年数による）

評価	基準	
A	経過年数が 20 年未満	良好
B	経過年数が 20 年以上 40 年未満	
C	経過年数が 40 年以上	
D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合	劣化



資料：「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」（平成 29 年 3 月 文部科学省）

③ 健全度の算定

健全度とは、各建物の5つの部位「屋根・屋上」「外壁」「内部仕上げ」「電気設備」「機械設備」について劣化状況を4段階で評価し、100点満点で数値化した評価指標です。

「部位の評価点」と「部位のコスト配分」を下表のように定め、「健全度」を100点満点で算定します。

なお、「部位のコスト配分」は、文部科学省の「長寿命化改良事業」の校舎の改修比率算定表を参考に、同算定表における「長寿命化」の7%分を、屋根・屋上、外壁に案分して設定しています。(コスト配分の説明は解説書による)

図表 3.2.4 部位の評価点

評価	評価点
A	100点
B	75点
C	40点
D	10点

図表 3.2.5 部位のコスト配分係数

部位	コスト配分
1 屋根・屋上	5.1
2 外壁	17.2
3 内部仕上げ	22.4
4 電気設備	8.0
5 機械設備	7.3
合計値	60.0

図表 3.2.6 健全度の算定

部位	評価		評価点 ※A~Dに応じて		コスト配分		点数 (評価点×配分)
屋根・屋上	A~D	→	100、75、40、10	×	5.1	=	
外壁	A~D	→	100、75、40、10	×	17.2	=	
内部仕上げ	A~D	→	100、75、40、10	×	22.4	=	
電気設備	A~D	→	100、75、40、10	×	8.0	=	
機械設備	A~D	→	100、75、40、10	×	7.3	=	
				計	60 (②)		合計点 (①)

健全度	=	合計点 (①)	÷	60 (②)
------------	---	---------	---	--------

図表 3.2.7 健全度の計算例

部位	評価	評価点		コスト配分	点数
1 屋根・屋上	C	40点	×	5.1	204点
2 外壁	D	10点	×	17.2	172点
3 内部仕上げ	B	75点	×	22.4	1680点
4 電気設備	A	100点	×	8.0	800点
5 機械設備	C	40点	×	7.3	292点
計					3148点
健全度	※Σ(部位の評価点×部位のコスト配分)÷60				52点

※健全度は数値が小さいほど劣化が進んでいることを示します。

④ 評価結果

調査対象建物について部位別の劣化状況評価と健全度は次のとおりです。

図表 3.2.8 建物情報と劣化状況評価一覧

建物情報一覧表

■ : 築50年以上 □ : 築30年以上

A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化
B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する

通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	所在地	用途区分		構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	耐震安全性					健全度(100点満点)	
						学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備		機械設備
1	1	家串小学校	体育館	9	家串1232	小学校	体育館	RC	2	690	1979	S54	43	旧	C	C	C	C	C	40
2	1	家串小学校	校舎	13	家串1232	小学校	校舎	RC	2	2,049	1990	H2	32	新	B	C	B	B	B	65
3	1	家串小学校	プール		家串1232	小学校	その他	RC		333	1992	H4	30	新					B	19
4	1	家串小学校	プール付属棟	15	家串1232	小学校	その他	RC	1	127	1992	H4	30	新					B	19
5	2	家串小学校 教員住宅	教員住宅	16	家串1261	その他	その他	RC	2	143	1993	H5	29	新	B	B	A	B	B	84
6	3	柏小学校	体育館	4	柏617	小学校	体育館	RC	2	700	1982	S57	40	新	C	B	C	C	C	50
7	3	柏小学校	校舎	7	柏617	小学校	校舎	RC	2	2,096	1992	H4	30	新	C	C	C	B	B	49
8	3	柏小学校	プール		柏617	小学校	その他	RC		333	1997	H9	25	新					B	19
9	3	柏小学校	プール付属棟	9	柏617	小学校	その他	RC	1	128	1997	H9	25	新					B	19
10	4	内海中学校	校舎	1	須ノ川1295-1	中学校	校舎	RC	3	2,696	1986	S61	36	新	B	C	C	B	B	52
11	4	内海中学校	体育館	5	須ノ川1295-1	中学校	体育館	RC	2	1,000	1987	S62	35	新	D	C	C	B	B	46
12	4	内海中学校	プール		須ノ川1295-1	中学校	その他	RC		325	1988	S63	34	新					B	19
13	4	内海中学校	プール付属棟	6	須ノ川1295-1	中学校	その他	RC	1	130	1988	S63	34	新					B	19
14	5	内海中学校 教員住宅	教員住宅A	3	須ノ川1781	その他	その他	RC	2	125	1986	S61	36	新	B	C	C	B	B	52
15	5	内海中学校 教員住宅	教員住宅B	4	須ノ川1781	その他	その他	RC	2	125	1986	S61	36	新	B	B	B	B	B	75
16	6	平城小学校	校舎	15	御荘平城2332	小学校	校舎	RC	3	4,291	1975	S50	47	旧	B	C	B	C	C	56
17	6	平城小学校	体育館	19	御荘平城2332	小学校	体育館	S	2	1,148	1976	S51	46	旧	B	C	C	C	C	43
18	6	平城小学校	プール		御荘平城2332	小学校	その他	RC	2	299	1991	H3	31	新					B	19
19	6	平城小学校	プール付属棟	21-1	御荘平城2332	小学校	その他	RC	1	51	1991	H3	31	新					B	19
20	6	平城小学校	プール付属棟	21-2	御荘平城2332	小学校	その他	RC	1	96	1991	H3	31	新					B	19
21	7	長月小学校	校舎	7	御荘長月853	小学校	校舎	RC	3	1,420	1982	S57	40	新	B	C	C	C	C	43
22	7	長月小学校	体育館	10-1	御荘長月853	小学校	体育館	RC	2	600	1994	H6	28	新	B	B	B	B	B	75
23	7	長月小学校	プール		御荘長月853	小学校	その他	RC		175	1966	S41	56	旧					C	10
24	7	長月小学校	プール付属棟	5	御荘長月853	小学校	その他	CB	1	16	1966	S41	56	旧					C	10
25	7	長月小学校	プール付属棟	9	御荘長月853	小学校	その他	RC	1	12	1985	S60	37	新					B	19
26	8	御荘中学校	普通教室棟	17	御荘平城3787	中学校	校舎	RC	3	2,208	1978	S53	44	旧	C	C	C	C	C	40
27	8	御荘中学校	管理教室棟	18	御荘平城3787	中学校	校舎	RC	2	1,235	1979	S54	43	旧	B	C	C	C	C	43
28	8	御荘中学校	特別教室棟	19	御荘平城3787	中学校	校舎	RC	3	1,468	1979	S54	43	旧	C	C	C	C	C	40
29	8	御荘中学校	体育館	24-1	御荘平城3787	中学校	体育館	RC	2	1,908	1996	H8	26	新	D	B	C	B	B	56
30	8	御荘中学校	プール		御荘平城3787	中学校	その他	RC	1	750	2014	H26	8	新					A	26
31	8	御荘中学校	プール付属棟	25	御荘平城3787	中学校	その他	RC	1	250	2014	H26	8	新					A	26
32	9	城辺小学校	校舎	20	城辺甲2707	小学校	校舎	RC	4	4,663	1991	H3	31	新	B	C	B	B	B	65
33	9	城辺小学校	体育館	27	城辺甲2707	小学校	体育館	RC	2	1,481	1992	H4	30	新	A	B	B	B	B	77
34	9	城辺小学校	プール		城辺甲2707	小学校	その他	RC		400	1994	H6	28	新					B	19
35	9	城辺小学校	プール付属棟	28	城辺甲2707	小学校	その他	RC	1	144	1994	H6	28	新					B	19
36	10	城辺小学校 教員住宅	教員住宅1	30-1	城辺甲2366	その他	その他	W	2	130	2001	H13	21	新	A	A	A	B	B	94
37	10	城辺小学校 教員住宅	教員住宅2	30-2	城辺甲2366	その他	その他	W	2	130	2001	H13	21	新	A	A	A	B	B	94
38	10	城辺小学校 教員住宅	教員住宅3	30-3	城辺甲2366	その他	その他	W	2	181	2001	H13	21	新	A	A	A	B	B	94
39	11	緑小学校	校舎(旧館)	1-1	緑乙3231	小学校	校舎	RC	2	818	1965	S40	57	旧	B	B	C	C	C	53
40	11	緑小学校	校舎(新館)	1-2	緑乙3231	小学校	校舎	RC	2	365	1983	S58	39	新	B	B	C	B	B	62
41	11	緑小学校	体育館	11	緑乙3231	小学校	体育館	RC	2	630	1994	H6	28	新	A	B	B	B	B	77
42	11	緑小学校	特別教室棟	12	緑乙3231	小学校	校舎	W	1	407	2002	H14	20	新	A	A	A	B	B	94
43	11	緑小学校	プール		緑乙3231	小学校	その他	RC		325	2004	H16	18	新					A	26
44	11	緑小学校	プール付属棟	13	緑乙3231	小学校	その他	RC	1	62	2004	H16	18	新					A	26
45	12	僧都小学校	校舎(旧)	1-2	僧都262	小学校	校舎	RC	2	346	1963	S38	59	旧	C	D	C	C	C	31
46	12	僧都小学校	校舎(新)	1-3	僧都262	小学校	校舎	RC	2	234	1971	S46	51	旧	C	D	C	C	C	31
47	12	僧都小学校	校舎	2	僧都262	小学校	校舎	W	1	25	1963	S38	59	旧	C	D	C	C	C	31
48	12	僧都小学校	体育館	12	僧都262	小学校	体育館	RC	2	450	1984	S59	38	新	B	C	C	B	B	52
49	12	僧都小学校	校舎	14	僧都262	小学校	校舎	RC	1	395	1978	S53	44	旧	C	D	C	C	C	31
50	12	僧都小学校	プール		僧都262	小学校	その他	RC		195	1973	S48	49	旧					C	10
51	12	僧都小学校	プール付属棟	10	僧都262	小学校	その他	CB	1	24	1973	S48	49	旧					C	10
52	12	僧都小学校	プール付属棟	11	僧都262	小学校	その他	CB	1	12	1973	S48	49	旧					C	10
53	13	久良小学校	校舎	8	久良2035	小学校	校舎	RC	3	1,889	1976	S51	46	旧	B	B	C	C	C	53
54	13	久良小学校	体育館	13	久良2035	小学校	体育館	RC	2	682	2000	H12	22	新	A	B	B	B	B	77
55	13	久良小学校	プール		久良2035	小学校	その他	RC		317	2000	H12	22	新					B	19
56	13	久良小学校	プール付属棟	14	久良2035	小学校	その他	RC	1	87	2000	H12	22	新					B	19

資料：「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」(平成 29 年 3 月) 付属プログラムを利用して、計画対象施設(棟)について整理

3-3 学校区分別の建物の健全度

学校区分別に健全度が低い建物で築年数が大きい順に並べた結果は次のとおりです。

(1) 小学校及び小・中学校施設

図表 3.3.1 健全度（小学校、小・中学校）が低く、築年数が大きい順

通し 番号	施設名	建物名	構造	延床 面積 ㎡	築年数	耐震 基準	運用 状況	屋根・ 屋上	外壁	内部 仕上	電気 設備	機械 設備	健全 度
45	僧都小学校	校舎（旧）	RC	346	59	旧	廃校	C	D	C	C	C	31
47	僧都小学校	校舎	W	25	59	旧	廃校	C	D	C	C	C	31
46	僧都小学校	校舎（新）	RC	234	51	旧	廃校	C	D	C	C	C	31
49	僧都小学校	校舎	RC	395	44	旧	廃校	C	D	C	C	C	31
96	魚神山小学校	管理教室棟	RC	1,238	31	新	廃校	D	C	D	B	B	35
110	西浦小学校	体育館	RC	590	31	新	廃校	D	D	C	B	B	38
1	家串小学校	体育館	RC	690	43	旧		C	C	C	C	C	40
17	平城小学校	体育館	S	1,148	46	旧		B	C	C	C	C	43
21	長月小学校	校舎	RC	1,420	40	新		B	C	C	C	C	43
101	中浦小学校（尻貝）	体育館	RC	812	38	新	廃校	D	C	C	B	B	46
95	魚神山小学校	体育館	RC	578	34	新	廃校	D	C	C	B	B	46
100	中浦小学校（尻貝）	校舎	RC	1,833	39	新	廃校	C	C	C	B	B	49
57	東海小学校	校舎	RC	1,260	37	新	廃校	C	C	C	B	B	49
58	東海小学校	体育館	RC	630	36	新	廃校	C	C	C	B	B	49
7	柏小学校	校舎	RC	2,098	30	新		C	C	C	B	B	49
6	柏小学校	体育館	RC	700	40	新		C	B	C	C	C	50
72	福浦小学校	体育館	RC	834	39	新		B	C	C	B	B	52
48	僧都小学校	体育館	RC	450	38	新	廃校	B	C	C	B	B	52
39	緑小学校	校舎（旧館）	RC	818	57	旧		B	B	C	C	C	53
53	久良小学校	校舎	RC	1,889	46	旧		B	B	C	C	C	53
16	平城小学校	校舎	RC	4,291	47	旧		B	C	B	C	C	56
40	緑小学校	校舎（新館）	RC	365	39	新		B	B	C	B	B	62
66	一本松小学校	校舎	RC	2,490	39	新		B	B	C	B	B	62
78	船越小学校	体育館	RC	819	35	新		B	B	C	B	B	62
120	菊川小学校	屋内運動場	RC	666	25	新	廃校	B	B	C	B	B	62
119	赤水小学校	体育館	RC	496	34	新	廃校	C	C	B	B	B	62
83	篠山小・中学校	体育館	RC	653	37	新		B	C	B	B	B	65
2	家串小学校	校舎	RC	2,049	32	新		B	C	B	B	B	65
32	城辺小学校	校舎	RC	4,663	31	新		B	C	B	B	B	65
107	満倉小学校	屋内運動場	RC	499	29	新	廃校	B	C	B	B	B	65
106	満倉小学校	校舎	W	816	33	新	廃校	A	C	B	B	B	67
77	船越小学校	校舎	RC	2,176	36	新		C	B	B	B	B	72
67	一本松小学校	屋内運動場	RC	910	35	新		B	B	B	B	B	75
75	福浦小学校	校舎	RC	1,983	30	新		B	B	B	B	B	75
22	長月小学校	体育館	RC	600	28	新		B	B	B	B	B	75
54	久良小学校	体育館	RC	682	22	新		A	B	B	B	B	77
33	城辺小学校	体育館	RC	1,481	30	新		A	B	B	B	B	77
41	緑小学校	体育館	RC	630	28	新		A	B	B	B	B	77
84	篠山小・中学校	特別教室棟	W	319	33	新		A	A	A	B	B	94
42	緑小学校	特別教室棟	W	407	20	新		A	A	A	B	B	94
82	篠山小・中学校	校舎	W	1,674	16	新		A	A	A	A	A	100

※プール・プール付属棟は除く

健全度が低い小学校施設では、築年数が50年を超えている廃校施設である僧都小学校の建物が上位になります。

また、運用中施設において、家串小学校（体育館）、平城小学校（体育館）、長月小学校（校舎）は築年数が40年を経過しています。いずれの施設も、経年劣化が進んでいると考えられます。

図表 3.3.2 プール・プール付属棟（築年数が大きい順）

通し番号	施設名	建物名	構造	延床面積 ㎡	築年数	耐震基準	運用状況
24	長月小学校	プール付属棟	CB	16	56	旧	
23	長月小学校	プール	RC	175	56	旧	
122	菊川小学校	プール付属棟	CB	15	55	旧	廃校
121	菊川小学校	プール	RC	161	55	旧	廃校
98	中浦小学校（高手）	プール付属棟	CB	18	53	旧	廃校
99	中浦小学校（高手）	プール付属棟	CB	26	53	旧	廃校
97	中浦小学校（高手）	プール	RC	403	53	旧	廃校
86	篠山小・中学校	プール付属棟	CB	45	50	旧	
85	篠山小・中学校	プール	RC	290	50	旧	
51	僧都小学校	プール付属棟	CB	24	49	旧	廃校
52	僧都小学校	プール付属棟	CB	12	49	旧	廃校
50	僧都小学校	プール	RC	195	49	旧	廃校
74	福浦小学校	プール付属棟	RC	98	39	新	
73	福浦小学校	プール	RC	365	39	新	
103	中浦小学校（尻貝）	プール付属棟	RC	111	38	新	廃校
102	中浦小学校（尻貝）	プール	RC	325	38	新	廃校
25	長月小学校	プール付属棟	RC	12	37	新	
80	船越小学校	プール付属棟	RC	98	34	新	
123	菊川小学校	プール付属棟	RC	12	34	新	廃校
79	船越小学校	プール	RC	365	34	新	
19	平城小学校	プール付属棟	RC	51	31	新	
20	平城小学校	プール付属棟	RC	96	31	新	
18	平城小学校	プール	RC	299	31	新	
4	家串小学校	プール付属棟	RC	127	30	新	
3	家串小学校	プール	RC	333	30	新	
109	満倉小学校	プール付属棟	RC	10	28	新	廃校
108	満倉小学校	プール	RC	200	28	新	廃校
35	城辺小学校	プール付属棟	RC	144	28	新	
34	城辺小学校	プール	RC	400	28	新	
9	柏小学校	プール付属棟	RC	128	25	新	
8	柏小学校	プール	RC	333	25	新	
56	久良小学校	プール付属棟	RC	87	22	新	
55	久良小学校	プール	RC	317	22	新	
60	東海小学校	プール付属棟	RC	60	19	新	廃校
59	東海小学校	プール	RC	325	19	新	廃校
44	緑小学校	プール付属棟	RC	62	18	新	
43	緑小学校	プール	RC	325	18	新	

築年数が50年を超えている廃校施設である菊川小学校、中浦小学校（高手）のプール・プール付属棟が上位になります。

また、運用中施設において、長月小学校、篠山小・中学校のプール・プール付属棟は築年数が50年を経過しています。いずれの施設も、経年劣化が進んでいると考えられます。

(2) 中学校施設

図表 3.3.3 健全度（中学校）が低く、築年数が大きい順

通し 番号	施設名	建物名	構造	延床 面積 ㎡	築年数	耐震 基準	運用 状況	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備	健 全 度
117	福浦中学校	校舎	RC	992	55	旧	廃校	C	D	D	C	C	20
61	城辺中学校	管理・特別教室棟	RC	2,556	54	旧		C	C	C	C	C	40
26	御荘中学校	普通教室棟	RC	2,208	44	旧		C	C	C	C	C	40
28	御荘中学校	特別教室棟	RC	1,468	43	旧		C	C	C	C	C	40
63	城辺中学校	普通教室棟	RC	2,831	40	新		C	C	C	C	C	40
27	御荘中学校	管理教室棟	RC	1,235	43	旧		B	C	C	C	C	43
11	内海中学校	体育館	RC	1,000	35	新		D	C	C	B	B	46
10	内海中学校	校舎	RC	2,696	36	新		B	C	C	B	B	52
112	西海中学校	普通教室棟	RC	1,848	40	新	廃校	B	B	C	C	C	53
114	西海中学校	体育館	RC	881	40	新	廃校	B	B	C	C	C	53
29	御荘中学校	体育館	RC	1,908	26	新		D	B	C	B	B	56
113	西海中学校	技術科教室棟	RC	247	40	新	廃校	C	B	B	C	C	63
111	西海中学校	管理教室棟	RC	620	40	新	廃校	B	B	B	C	C	66
62	城辺中学校	体育館	S	1,233	54	旧		B	B	B	C	C	66
69	一本松中学校	校舎	RC	2,001	30	新		B	B	B	B	B	75
70	一本松中学校	校舎	W	273	30	新		B	B	B	B	B	75
71	一本松中学校	校舎	W	273	30	新		B	B	B	B	B	75
118	福浦中学校	特別教室棟	RC	746	28	新	廃校	B	B	B	B	B	75

※プール・プール付属棟は除く

健全度が低い中学校施設では、築年数が50年を超えている廃校施設である福浦中学校の建物が上位になります。

また、運用中施設においては、築年数が50年を超えている城辺中学校（管理・特別教室等）が上位になり、築年数が40年を超えている御荘中学校が続きます。これら学校施設の部位別評価もC判定となっているなど劣化が進んでいると考えられます。

図表 3.3.4 プール・プール付属棟（築年数が大きい順）

通し 番号	施設名	建物名	構造	延床 面積 ㎡	築年数	耐震 基準	運用 状況
64	城辺中学校	プール	RC	850	49	旧	
115	西海中学校	プール	RC	325	40	新	廃校
116	西海中学校	プール付属棟	RC	98	40	新	廃校
12	内海中学校	プール	RC	325	34	新	
13	内海中学校	プール付属棟	RC	130	34	新	
65	城辺中学校	プール付属棟	S	181	27	新	
30	御荘中学校	プール	RC	750	8	新	
31	御荘中学校	プール付属棟	RC	250	8	新	

築年数が50年を超えているプール・プール付属棟はありません。

また、運用中施設において、城辺中学校のプール・プール付属棟は築年数が50年を迎えます。

(3) その他（幼稚園、給食センター、教員住宅）施設

図表 3.3.5 健全度（幼稚園、給食センター、教員住宅）が低く、築年数が大きい順

通し 番号	施設名	建物名	構造	延床 面積 ㎡	築年数	耐震 基準	運用 状況	屋根・ 屋上	外 壁	内 部 仕 上	電 気 設 備	機 械 設 備	健 全 度
90	あいなん幼稚園	教室棟	RC	442	35	新		C	C	C	B	B	49
14	内海中学校 教員住宅	教員住宅	RC	125	36	新		B	C	C	B	B	52
76	福浦小学校 教員住宅	教員住宅	RC	240	35	新		B	C	C	B	B	52
81	船越小学校 教員住宅	教員住宅	RC	250	33	新		B	C	C	B	B	52
94	魚神山小学校 教員住宅	教員住宅	CB	125	39	新	廃校	C	D	B	B	B	53
91	あいなん幼稚園	体育館	RC	598	34	新		C	B	C	B	B	59
104	中浦小学校（尻貝）教員住宅	教員住宅	RC	110	26	新	廃校	B	B	C	B	B	62
15	内海中学校 教員住宅	教員住宅	RC	125	36	新		B	B	B	B	B	75
68	一本松小中学校 教員住宅	教員住宅	RC	150	34	新		B	B	B	B	B	75
105	中浦小学校（尻貝）教員住宅	教員住宅	W	84	26	新	廃校	B	B	B	B	B	75
5	家串小学校 教員住宅	教員住宅	RC	143	29	新		B	B	A	B	B	84
36	城辺小学校 教員住宅	教員住宅	W	130	21	新		A	A	A	B	B	94
37	城辺小学校 教員住宅	教員住宅	W	130	21	新		A	A	A	B	B	94
38	城辺小学校 教員住宅	教員住宅	W	181	21	新		A	A	A	B	B	94
87	愛南町学校給食センター	給食棟	S	3,157	10	新		A	A	A	A	A	100
88	愛南町学校給食センター	車庫棟	S	187	10	新		A	A	A	A	A	100
89	愛南町学校給食センター	機械室	S	5	10	新		A	A	A	A	A	100

※プール・プール付属棟は除く

健全度が低いその他施設では、あいなん幼稚園（教室棟）の屋根・屋上、外壁、内部仕上げの評価がCとなっており、健全度が低くなっています。なお、小学校、中学校で最も低い建物の健全度（20点）と比較すると、著しい劣化とは言い難いと考えられます。

図表 3.3.6 プール・プール付属棟（築年数が大きい順）

通し 番号	施設名	建物名	構造	延床 面積 ㎡	築年数	耐震 基準	運用 状況
92	あいなん幼稚園	プール	RC	257	17	新	
93	あいなん幼稚園	プール付属棟	RC	54	17	新	

運用中施設のあいなん幼稚園プール・プール付属棟は、築年数が17年と比較的新しい建築物であり、著しい劣化はないものと考えられます。

3-4 長寿命化対象施設の考え方

(1) コンクリート圧縮強度と中性化深さ

長寿命化に対する予防保全を実施した場合でも、鉄筋コンクリートの劣化の程度によっては、費用を投じて長寿命化を実施しても費用対効果が小さいと考えられます。

このため、一般的には、コンクリートの強度が不足している建築物、基礎における鉄筋の腐食が見られる建築物、地すべりやがけ崩れ等の立地安全性の欠如などが考えられる建築物などは、長寿命化に不適と考えられます。

また、「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引」（平成 27 年 4 月）によると、長寿命化計画の策定にあたっては、「コンクリートの中性化深さ試験」と「コンクリート強度の調査」の結果を参考とすることが有効とされています。

【長寿命化に適さない施設】

- 鉄筋コンクリート劣化が激しく、改修に多額の費用がかかるため、建替えした方が経済的に望ましい施設
- コンクリート強度が著しく低い施設（おおむね 13.5N/m^2 以下）
- 基礎の多くの部分で鉄筋が腐食している施設
- 校地環境の安全性が欠如している施設
- 建物の配置に問題があり、改修によっては適切な教育環境を確保できない施設
- 学校の適正配置など地域の実情により建替えせざるを得ない施設

資料：「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引」（平成 27 年 4 月）

ここで、本計画では、コンクリートの圧縮強度がおおむね 13.5N/m^2 未満の建築物は、長寿命化に不適と考えます。

また、コンクリートの中性化深さについては、鉄筋の最小かぶり厚さを考慮し、中性化深さが 30mm以上の建築物は、長寿命化に不適と考えます。

図表 3.4.1 鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さ（単位：mm）

構造部分の種類			最小かぶり厚さ	
土に接しない部分	スラブ、耐力壁以外の壁	仕上げあり	20	
		仕上げなし	30	
	柱、梁、耐力壁	屋内	仕上げあり	30
			仕上げなし	30
	屋外	仕上げあり	30	
仕上げなし		40		
	擁壁、耐圧スラブ		40	
土に接する部分	柱、梁、スラブ、壁		40	
	基礎、擁壁、耐圧スラブ		60	
煙突等高熱を受ける部分			60	

注 1 この表は、普通コンクリートに適用し、軽量コンクリートには適用しない。

また、塩害を受けるおそれのある部分等耐久性上不利な箇所には適用しない。

2 「仕上げあり」とは、モルタル塗り等の仕上げのあるものとし、鉄筋の耐久性上有効でない仕上げ（仕上塗材、塗装等）のものを除く。

3 スラブ、梁、基礎及び擁壁で、直接土に接する部分のかぶり厚さには、捨コンクリートの厚さを含まない。

4 杭基礎の場合のかぶり厚さは、杭天端からとする。

資料：『公共建築工事標準仕様書（建築工事編）』（平成 31 年版）

さらには、経過年数により算出される中性化深さと比べて、実際の中性化深さが大きい場合にも中性化が進行していると考えられることから、長寿命化に不適とします。

【中性化の理論式】

- 中性化は、大気中の二酸化炭素がコンクリート中に侵入していき、セメントが水と反応してできた水酸化カルシウムと反応して炭酸カルシウムとなり、表面化部分から、コンクリートをアルカリ性から中性に変えていく現象です。

- 中性化の理論式は、以下のとおりです。

$$C = \sqrt{(t / 7.2)} \dots \dots \dots \text{中性化理論式（浜田式）}$$

C：中性化深さ（cm）

t：経過年数

上記理論式によると、中性化深さが 30mm を超える経過年数は、経過年数 65 年を超える場合になりますが、計画対象建物で経過年数が 65 年を超える建物は該当ありません。

ここで、耐震診断を実施している施設について、試験におけるコンクリート強度、中性化深さの結果を示します。

図表 3.4.2 コンクリートの圧縮強度、中性化深さ

通し 番号	施設 番号	施設名	建物名	構造	延床 面積 (㎡)	建築 年度 西暦	建築 年度 和暦	築年数	耐震 基準	耐震 診断	耐震 補強	耐震 調査 年度	圧縮 強度 (N/㎡)	中性化 深さ (mm)	中性化 深さ (理論値) (mm)	備考
1	1	家串小学校	体育館	RC	690	1979	S54	43	旧	2次診断	耐震性有	H16	20.6	0.8	2.4	
16	6	平城小学校	校舎	RC	4,291	1975	S50	47	旧	2次診断	耐震補強済	H9	不明	不明	2.6	Co強度13.5以上と想定
17	6	平城小学校	体育館	S	1,148	1976	S51	46	旧	2次診断	耐震補強済	H20	20.6	20.7	2.5	
26	8	御荘中学校	普通教室棟	RC	2,208	1978	S53	44	旧	2次診断	耐震補強済	H19	17.6	10.0~14.3	2.5	
27	8	御荘中学校	管理教室棟	RC	1,235	1979	S54	43	旧	2次診断	耐震性有	H19	17.6	9.1~10.3	2.4	
28	8	御荘中学校	特別教室棟	RC	1,468	1979	S54	43	旧	2次診断	耐震補強済	H19	17.6	14.7~19.4	2.4	
39	11	緑小学校	校舎(旧館)	RC	818	1965	S40	57	旧	2次診断	耐震補強済	H20	11.2	12.0	2.8	Co強度不足、長寿命化不適
45	12	僧都小学校	校舎(旧)	RC	346	1963	S38	59	旧	2次診断	耐震補強済	H20	14.7	22.8	2.9	
46	12	僧都小学校	校舎(新)	RC	234	1971	S46	51	旧	2次診断	耐震補強済	H20	17.6	49.8	2.7	中性化30mm以上、長寿命化不適
47	12	僧都小学校	校舎	W	25	1963	S38	59	旧		耐震未診断 (耐震性なし)	未診断	不明	不明	2.9	Dあり(長寿命化不適)
49	12	僧都小学校	校舎	RC	395	1978	S53	44	旧	2次診断	耐震性有	H20	20.6	16.0	2.5	
53	13	久良小学校	校舎	RC	1,889	1976	S51	46	旧	2次診断	耐震補強済	H20	20.6	17.3~21.2	2.5	
61	15	城辺中学校	管理・特別教室棟	RC	2,556	1968	S43	54	旧	2次診断	耐震補強済	H10	不明	不明	2.7	Co強度不明13.5以上と想定
62	15	城辺中学校	体育館	S	1,233	1968	S43	54	旧	2次診断	耐震補強済	H20	17.0	34.8	2.7	中性化30mm以上、長寿命化不適
77	34	福浦中学校	校舎	RC	992	1967	S42	55	旧	2次診断	耐震未改修 (耐震性なし)	H20	不明	不明	2.8	Co強度不明13.5以上と想定、耐震未改修

本町において、平成9(1997)年度から平成20(2008)年度にかけて実施した耐震診断の結果によると、コンクリートの圧縮強度がおおむね13.5N/㎡以下となっている建築物は、次の建物が該当します。

- ・緑小学校(校舎 旧館)

また、中性化深さ(平均値)が30mmを超える建築物は、次の建物が該当します。

- ・僧都小学校(校舎 新)
- ・城辺中学校(体育館)

ここで、これらの建築物については、長寿命化改修は困難と考えられます。これらの施設は、工事実施前に、躯体の詳細な調査に加えて経済性や教育機能上などかの観点から総合的に判断し、長寿命化を行うこととします。

(2) 長寿命化の判定基準

① 運用中の学校

耐震診断におけるコンクリート圧縮強度等から、長寿命化改修について適正有りの建物は長寿命化を基本とします。

また、将来、児童生徒数の減少が見込まれる学校については、規模縮小を含む大規模改造を基本とします。ただし、体育館は部分的縮小が難しいことや避難所指定の関係から規模縮小は考慮しないものとします。

② 教員住宅

現在及び直近の入居実績の無い教員住宅は、基本的に解体の方針とします。

③ 廃校施設

廃校施設は基本的に解体の方針とします。

ただし、体育館は地域利用や避難所対応の関係を加味し、改修を基本とします。

(3) 長寿命化対象施設（棟）の判定結果

上記の判定基準から、長寿命化・大規模改造を基本とする建築物は55棟となります。

図表 3.4.3 長寿命化の対象となる施設（棟）

運用状況	長寿命化	大規模改造	建替え	維持	解体	計
運用施設	21	25	5	17	11	79
廃止施設	0	9	0	25	10	44
合計	21	34	5	42	21	123

なお、工事実施段階においては、建築物の構造別に現地目視調査や材料試験等を実施し、それらの結果から総合的に判断して、長寿命化に向けた対策を実施します。

各建物における長寿命化対象の判定結果は次のとおりです。

図表 3.4.4 長寿命化対象施設（棟）

■ : 築50年以上

■ : 築30年以上

通し 番号	施設 番号	施設名	建物名	築年数	健全度	長寿命化判定 (機械的判定) ○→適正有り ×→適正無し	長寿命化判定				
							改築 (建替)	長寿命化	大規模改造	維持	解体
1	1	家串小学校	体育館	43	40	○			○		
2	1	家串小学校	校舎	32	65	○					○
3	1	家串小学校	プール	30	19	○				○	
4	1	家串小学校	プール付属棟	30	19	○				○	
5	2	家串小学校 教員住宅	教員住宅	29	84	○					○
6	3	柏小学校	体育館	40	50	○			○		
7	3	柏小学校	校舎	30	49	○					○
8	3	柏小学校	プール	25	19	○				○	
9	3	柏小学校	プール付属棟	25	19	○				○	
10	4	内海中学校	校舎	36	52	○		○			
11	4	内海中学校	体育館	35	46	○		○			
12	4	内海中学校	プール	34	19	○			○		
13	4	内海中学校	プール付属棟	34	19	○			○		
14	5	内海中学校 教員住宅	教員住宅	36	52	○					○
15	5	内海中学校 教員住宅	教員住宅	36	75	○					○
16	6	平城小学校	校舎	47	56	○	○				
17	6	平城小学校	体育館	46	43	○	○				
18	6	平城小学校	プール	31	19	○			○		
19	6	平城小学校	プール付属棟	31	19	○			○		
20	6	平城小学校	プール付属棟	31	19	○			○		
21	7	長月小学校	校舎	40	43	○					○
22	7	長月小学校	体育館	28	75	○			○		
23	7	長月小学校	プール	56	10	× 耐用年数				○	
24	7	長月小学校	プール付属棟	56	10	× 耐用年数				○	
25	7	長月小学校	プール付属棟	37	19	○				○	
26	8	御荘中学校	普通教室棟	44	40	○		○			
27	8	御荘中学校	管理教室棟	43	43	○		○			
28	8	御荘中学校	特別教室棟	43	40	○		○			
29	8	御荘中学校	体育館	26	56	○		○			
30	8	御荘中学校	プール	8	26	○			○		
31	8	御荘中学校	プール付属棟	8	26	○			○		
32	9	城辺小学校	校舎	31	65	○		○			
33	9	城辺小学校	体育館	30	77	○		○			
34	9	城辺小学校	プール	28	19	○			○		
35	9	城辺小学校	プール付属棟	28	19	○			○		
36	10	城辺小学校 教員住宅	教員住宅	21	94	○	○				
37	10	城辺小学校 教員住宅	教員住宅	21	94	○	○				
38	10	城辺小学校 教員住宅	教員住宅	21	94	○	○				
39	11	緑小学校	校舎（旧館）	57	53	× Co強度					○
40	11	緑小学校	校舎（新館）	39	62	○			○		
41	11	緑小学校	体育館	28	77	○			○		
42	11	緑小学校	特別教室棟	20	94	○			○		
43	11	緑小学校	プール	18	26	○				○	
44	11	緑小学校	プール付属棟	18	26	○				○	

図表 3.4.4 長寿命化対象施設（棟）つづき

：築50年以上

：築30年以上

通し 番号	施設 番号	施設名	建物名	築年数	健全度	長寿命化判定 (機械的判定) ○→適正有り ×→適正無し	長寿命化判定				
							改築 (建替)	長寿命化	大規模改造	維持	解体
45	12	僧都小学校	校舎(旧)	59	31	○					○
46	12	僧都小学校	校舎(新)	51	31	× 中性化					○
47	12	僧都小学校	校舎	59	31	× D判定					○
48	12	僧都小学校	体育館	38	52	○			○		
49	12	僧都小学校	校舎	44	31	○					○
50	12	僧都小学校	プール	49	10	× 耐用年数				○	
51	12	僧都小学校	プール付属棟	49	10	× 耐用年数				○	
52	12	僧都小学校	プール付属棟	49	10	× 耐用年数				○	
53	13	久良小学校	校舎	46	53	○					○
54	13	久良小学校	体育館	22	77	○			○		
55	13	久良小学校	プール	22	19	○				○	
56	13	久良小学校	プール付属棟	22	19	○				○	
57	14	東海小学校	校舎	37	49	○					○
58	14	東海小学校	体育館	36	49	○			○		
59	14	東海小学校	プール	19	26	○				○	
60	14	東海小学校	プール付属棟	19	26	○				○	
61	15	城辺中学校	管理・特別教室棟	54	40	○		○			
62	15	城辺中学校	体育館	54	66	× 中性化		○			
63	15	城辺中学校	普通教室棟	40	40	○		○			
64	15	城辺中学校	プール	49	10	× 耐用年数			○		
65	15	城辺中学校	プール付属棟	27	19	○			○		
66	16	一本松小学校	校舎	39	62	○		○			
67	16	一本松小学校	屋内運動場	35	75	○		○			
68	17	一本松小中学校 教員住宅	教員住宅	34	75	○					○
69	18	一本松中学校	校舎	30	75	○			○		
70	18	一本松中学校	校舎	30	75	○			○		
71	18	一本松中学校	校舎	30	75	○			○		
72	19	福浦小学校	体育館	39	52	○			○		
73	19	福浦小学校	プール	39	19	○				○	
74	19	福浦小学校	プール付属棟	39	19	○				○	
75	19	福浦小学校	校舎	30	75	○			○		
76	20	福浦小学校 教員住宅	教員住宅	35	52	○					○
77	21	船越小学校	校舎	36	72	○			○		
78	21	船越小学校	体育館	35	62	○			○		
79	21	船越小学校	プール	34	19	○				○	
80	21	船越小学校	プール付属棟	34	19	○				○	
81	22	船越小学校 教員住宅	教員住宅	33	52	○					○
82	23	篠山小・中学校	校舎	16	100	○		○			
83	23	篠山小・中学校	体育館	37	65	○		○			
84	23	篠山小・中学校	特別教室棟	33	94	○		○			
85	23	篠山小・中学校	プール	50	10	× 耐用年数				○	
88	24	愛南町学校給食センター	車庫棟	10	100	○		○			
89	24	愛南町学校給食センター	機械室	10	100	○		○			

図表 3.4.4 長寿命化対象施設（棟）つづき

■ : 築50年以上
 ■ : 築30年以上

通し 番号	施設 番号	施設名	建物名	築年数	健全度	長寿命化判定 (機械的判定) ○→適正有り ×→適正無し	長寿命化判定				
							改築 (建替)	長寿命化	大規模改造	維持	解体
90	25	あいなん幼稚園	教室棟	35	49	○		○			
91	25	あいなん幼稚園	体育館	34	59	○		○			
92	25	あいなん幼稚園	プール	17	26	○				○	
93	25	あいなん幼稚園	プール付属棟	17	26	○				○	
94	26	魚神山小学校 教員住宅	教員住宅	39	53	○					○
95	27	魚神山小学校	体育館	34	46	○			○		
96	27	魚神山小学校	管理教室棟	31	35	○					○
97	28	中浦小学校（高手）	プール	53	10	× 耐用年数				○	
98	28	中浦小学校（高手）	プール付属棟	53	10	× 耐用年数				○	
99	28	中浦小学校（高手）	プール付属棟	53	10	× 耐用年数				○	
100	29	中浦小学校（尻貝）	校舎	39	49	○					○
101	29	中浦小学校（尻貝）	体育館	38	46	○			○		
102	29	中浦小学校（尻貝）	プール	38	19	○				○	
103	29	中浦小学校（尻貝）	プール付属棟	38	19	○				○	
104	30	中浦小学校（尻貝）教員住宅	教員住宅	26	62	○					○
105	30	中浦小学校（尻貝）教員住宅	教員住宅	26	75	○					○
106	31	満倉小学校	校舎	33	67	○			○		
107	31	満倉小学校	屋内運動場	29	65	○			○		
108	31	満倉小学校	プール	28	19	○				○	
109	31	満倉小学校	プール付属棟	28	19	○				○	
110	32	西浦小学校	体育館	31	38	○			○		
111	33	西海中学校	管理教室棟	40	66	○				○	
112	33	西海中学校	普通教室棟	40	53	○				○	
113	33	西海中学校	技術科教室棟	40	63	○				○	
114	33	西海中学校	体育館	40	53	○				○	
115	33	西海中学校	プール	40	10	○				○	
116	33	西海中学校	プール付属棟	40	10	○				○	
117	34	福浦中学校	校舎	55	20	× 耐震性なし				○	
118	34	福浦中学校	特別教室棟	28	75	○				○	
119	35	赤水小学校	体育館	34	62	○			○		
120	36	菊川小学校	屋内運動場	25	62	○			○		
121	36	菊川小学校	プール	55	10	× 耐用年数				○	
122	36	菊川小学校	プール付属棟	55	10	× 耐用年数				○	
123	36	菊川小学校	プール付属棟	34	19	○				○	

第4章 学校施設整備の基本的な方針等

4-1 学校施設の規模・配置計画等の方針

(1) 公共施設等総合管理計画による「公共施設等の将来ビジョン」

「愛南町公共施設等総合管理計画（令和4年3月改訂）」では、今後の人口動向や厳しい財政見通しを踏まえて、公共施設等の総量や配置の見直しを計画的に進め、財政負担の軽減を図りながら、公共施設等の適正な管理を推進するとし、愛南町が目指す『公共施設等の将来ビジョン』として、「三つの柱」を掲げています。

① 総量とサービスの最適化

- ・原則として、新規施設の整備は必要最小限とし、建築系公共施設等の総量（延床面積）は順次縮減に努めます。
- ・近隣に同様の用途の施設がある場合、維持管理費用が莫大な施設及び利用者数が伸び悩んでいる施設は、統廃合を検討します。

② 計画的な維持管理の推進

- ・従前の「事後保全」が中心の維持管理から「予防保全」を中心とした維持管理への転換を推進します。
- ・建替えや大規模修繕の際には、中長期的な利用を図る施設について、長寿命化に関する工法や技術を積極的に採用します。

③ 官民連携によるまちづくり

- ・地域密着型の施設は、積極的に地域住民や関係団体主体による管理運営を推進します。
- ・広域型の施設は近隣市町等との一体的な設置・運営を推進し、PPPやPFIといった官民連携手法による整備を検討します。

(2) 公共施設等総合管理計画による「学校施設等の管理に関する基本方針」

公共施設等総合管理計画の中で、学校施設に関する基本的な管理方針を次のとおり定めています。

- ・学校教育系施設は、地域住民にとって身近な公共施設であり、閉校となった後も、できるだけ地域コミュニティの拠点として活かすことが重要です。そのため、今後も地域要望の確認に努めるとともに、関係所管課等と連携を図りながら利活用を検討します。
- ・また、既存の学校施設については、将来の児童数・生徒数の見込みを踏まえて、空教室等が生じた場合には、状況に応じて有効利用に努めます。
- ・施設維持管理及び防災上の観点より、計画的な改修等によって安全確保とともにライフサイクルコストの低減を図ります。

(3) 閉校施設の管理に関する基本方針

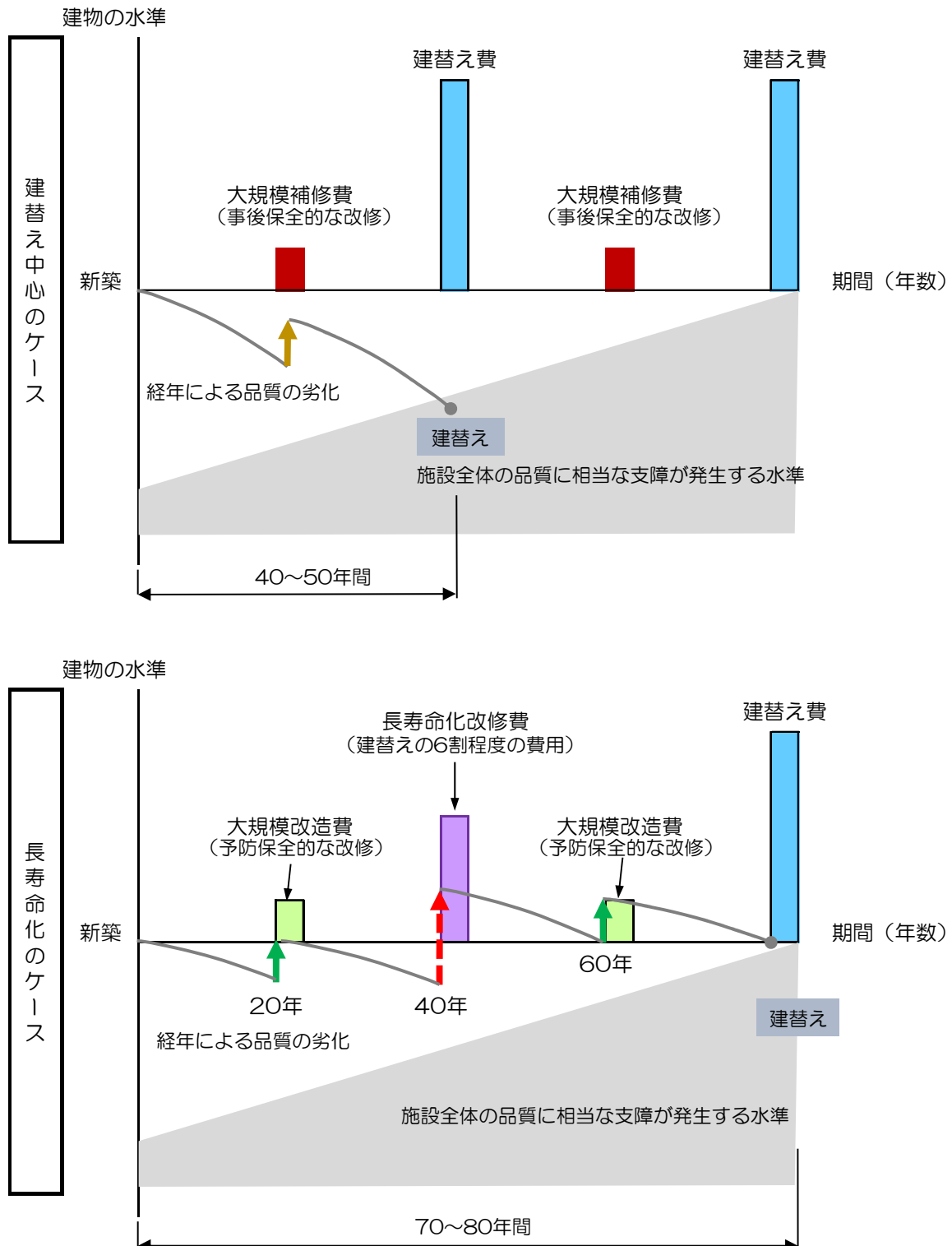
- 閉校施設は基本的に解体の方針とします。ただし、体育館は地域利用や避難所対応の関係を加味し、維持に努めます。
- 閉校・廃止施設の解体にあたっては、すでに閉校済みで建築後 50 年経過の施設は、今後 5 年経過する段階で解体とします。
- 今後、閉校・廃止する施設は建築後 50 年経過段階で順次解体を基本とします。ただし、閉校・廃止して 5 年経過していない場合は、5 年経過する段階で解体を基本とします。
- 解体計画がある施設について有益な利用提案がある場合は、見直しを行います。

4-2 改修等の基本的な方針

(1) 長寿命化の方針

今後は、建替え中心から長寿命化改修による建物の長寿命化に切り替え、部位改修を併用した整備を行います。以下に長寿命化改修を実施した場合の修繕・改修周期を示します。

図表 4.2.1 建替え中心から長寿命化への転換イメージ



(2) 目標使用年数、改修周期の設定

耐用年数の考え方については、法定耐用年数、物理的耐用年数、機能的耐用年数、経済的耐用年数などがあり、それらの特性は以下のとおりです。

図表 4.2.2 耐用年数の考え方

法定耐用年数	<p>税務上の原価償却率を求める場合の基となる耐用年数で、財務省令「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」(昭和40年大蔵省令第15号)により定められている年数です。</p> <p>なお、法定耐用年数は、省令制定当時に建物を構成する主要な部位(構造躯体、外装、床等)ごとの耐用年数を総合的に勘案して算出されたといわれており、構造躯体の劣化によって建物が使用できなくなる寿命ではないとされています。</p>
物理的耐用年数	<p>材料・部品・設備が劣化して建物の性能が低下することによって決定される年数です。</p>
機能的耐用年数	<p>建築物が時代の変遷とともに期待される機能を果たせなくなってしまうことで決定される年数です。しかしながら技術的には、機能を向上させることは可能なため、その費用がどの程度かかるかによって、機能的耐用年数に大きく影響します。</p>
経済的耐用年数	<p>建築物を存続させるために必用となる費用が建築物を存続させることによって得られる価値を上回ってしまうことで決定される年数です。</p> <p>ただし、実際には公共施設の多くは、建築物を存続させることによって得られる価値の算定が難しい面があります。</p>

本計画における長寿命化による目標耐用年数は、物理的耐用年数を採用することとし、『建築物の耐久計画に関する考え方』(日本建築学会)を参照し、建物用途が学校・官庁の場合は構造別に以下のように設定します。

図表 4.2.3 建築物の構造別の目標耐用年数

構造		耐用年数	目標耐用年数
鉄筋コンクリート造(RC造) 鉄骨鉄筋コンクリート造(SRC造)		60年	80年
鉄骨造	重量(S造)	60年	80年
	軽量鉄骨造	40年	50年
木造(W造)		60年	80年

なお、『建築物の耐久計画に関する考え方』（日本建築学会）との用途分類の整合については、以下のように考え、「学校・官庁」の用途を用いることとします。

図表 4.2.4 建築物の望ましい目標耐用年数の級

用途	鉄筋コンクリート造・ 鉄骨鉄筋コンクリート造		鉄骨造			ブロック造・ レンガ造	木造
	高品質 の場合	普通品質 の場合	重量鉄骨		軽量鉄骨		
			高品質 の場合	普通品質 の場合			
学校 官庁	Y _o 100以上	Y _o 60以上	Y _o 100以上	Y _o 60以上	Y _o 40以上	Y _o 60以上	Y _o 60以上
住宅 事務所 病院	Y _o 100以上	Y _o 60以上	Y _o 100以上	Y _o 60以上	Y _o 40以上	Y _o 60以上	Y _o 40以上
店舗旅館・ ホテル	Y _o 100以上	Y _o 60以上	Y _o 100以上	Y _o 60以上	Y _o 40以上	Y _o 60以上	Y _o 40以上
工場	Y _o 40以上	Y _o 25以上	Y _o 40以上	Y _o 25以上	Y _o 25以上	Y _o 25以上	Y _o 25以上

資料：『建築物の耐久計画に関する考え方』（日本建築学会）

図表 4.2.5 建築物の望ましい目標耐用年数の級

級	目標耐用年数	代表値	範囲	下限値
	Y _o 150	150年	120~200年	120年
	Y _o 100	100年	80~120年	80年
	Y _o 60	60年	50~80年	50年
	Y _o 40	40年	30~50年	30年
	Y _o 25	25年	20~30年	20年
	Y _o 15	15年	12~20年	12年
	Y _o 10	10年	8~12年	8年
	Y _o 6	6年	5~8年	5年
	Y _o 3	3年	2~5年	2年

資料：『建築物の耐久計画に関する考え方』（日本建築学会）

(3) 部位ごとの更新周期

目標耐用年数まで、安全で快適に施設を使用するためには、施設の劣化状況等を考慮しながら、計画的な予防保全を実施する必要があります。

なお、それらの更新周期は、部位・設備等によって異なりますが、屋根、外壁については概ね40年、設備については概ね30年程度となっています。

また、屋根、外壁における塗料の塗替えや上塗り再塗装等の修繕周期は、概ね10～20年となっています。

これらを踏まえて、大規模な改修周期を20年とし、長寿命化改修の周期を40年とします。

図表 4.2.6 部位ごとの主な修繕工事と更新周期の目安

部位・設備等	主な修繕工事	同時に措置した方がよい部位・設備等の例	更新周期の目安(年)
屋根	防水改修	排水溝(ルーフトレン)、笠木、屋 上手すり、設備架台、断熱材	露出防水(露出防水、シート防水、 塗膜防水等):25~40年 葺き屋根(スレート、折板等) :40年
外壁	仕上げ改修(塗装、吹付、タイル 張替え等)	シーリング、外部建具、笠木、樋、 断熱材	壁(タイル、塗材塗り、塗装、ス レート等):20~50年
	クラック補修、浮き補修	シーリング、外部建具、笠木	—
	建具改修(サッシ、カーテン ウォール等)	シーリング	建具(アルミ):40年
電気設備	受変電設備改修	分電盤、変圧機、コンデンサ、幹線	高圧受配電盤:25~30年 高圧変圧器盤:25~30年
空調設備	冷暖房設備(ファンコイル、空調 機)改修	ポンプ、冷却塔、配管等、屋上防水	空気調和機:20~30年
	熱源改修	配管等	空調配管類:30年
給排水衛生設備	給排水設備改修	ポンプ、受水槽配管、(冷温水管) 等	給水給湯配管類:25~30年 排水配管類:30~40年

資料:『公共建築の部位・設備の特性等を踏まえた中長期修繕計画策定及び運用のためのマニュアル』(平成17年6月)

更新周期の目安については、『平成31年版 建築物のライフサイクルコスト』を基に、関連する部位等から予防保全のものを選定した。

第5章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

5-1 改修等の整備水準



施設を快適で安全に長く利用するためには、様々な改修が必要となることから、施設を長く利用するための長寿命化に向けた改修と施設の機能や性能の向上を図るための改修を行います。

(1) 長寿命化に資する改修

屋根や外壁の劣化、損傷は、構造躯体に影響を及ぼし、建築物全体の寿命を縮めることにつながることから、定期的に修繕や更新を行うこととします。この場合、対策に要する費用と更新周期を考慮し、ライフサイクルコストの観点から耐久性に優れた安価な材料、工法等を選択することとします。

また、躯体については、コンクリートのひび割れの補修や中性化対策、鉄筋の腐食対策を実施するなど、経年劣化の回復に努めます。なお、施設の機能向上や長寿命化に向けた大規模な改修を実施する際には、コンクリートの強度、中性化深さ等を把握するため、コア抜き調査の実施について検討することとします。

図表 5.1.1 屋根・外壁改修の事例

屋上防水改修例	金属屋根改修例
	
既存の防水層の傷んだ部分のみを撤去し、部分的な下地処理をしてから新規防水層を設置する工法。工期も短く、安価となる。	耐久性の高いガルバリウム鋼板を用いた金属屋根の例。塗り直しは約 15 年ごとに行う。

資料：『学校施設の長寿命化改修の手引き』（平成 26 年 1 月）

(2) 機能や性能の向上に資する改修

経済・社会情勢の変革や技術の発達により、施設に求められる「要求性能」については、年々高まる傾向にあります。それに伴い、品質が低下していなくても、相対的に性能が低く評価されることとなり、機能の陳腐化が発生することとなります。このため、建築物を長期的にわたって使用し続ける間には、社会的なニーズ等に合わせて、性能の向上が必要となります。

本町も、これまでに学校施設への空調設置やエレベーターの設置等に取り組んできましたが、快適な学校生活や時代に応じた教育環境への対応に向けた環境整備に努めます。

また、「エコスクール環境を考慮した学校施設の整備推進（平成 29 年 6 月）」に基づき、太陽光発電の設置や省エネルギー型の照明器具の導入などを検討することとします。

図表 5.1.2 エコスクール、バリアフリーの事例

太陽光発電設備	LED 照明の設置	多目的トイレ
		
<p>太陽光発電設備と蓄電池の組み合わせで、停電時や異常時における対応が可能</p>	<p>LED 照明の設置により、省エネルギーで明るい室内空間の提供</p>	<p>車イス利用者も使用可能な多目的トイレ</p>

資料：「自然の恵みを活用したエコスクール（平成 23 年 8 月）」、「エコスクール環境を考慮した学校施設の整備推進（平成 29 年 6 月）」、「学校施設の長寿命化改修の手引き（平成 26 年 1 月）」

5-2 維持管理の項目・手法等

子供たちが安全で安心な学校生活を送るためには、施設の点検することにより、いち早く施設の異常に気付くことや、その予兆を発見することが重要です。

ここで、学校設置者は、点検の目的や主体、時期、項目、方法等を定めた点検方針を策定し、学校は、主に目視による錆やひび割れなどの異常を発見し、その進行状況を確認します。

また、学校設置者は、専門業者に依頼し、12条点検、消防用設備の点検等を実施します。学校は、学校保健安全法施行規則に基づく安全点検を実施することとし、この点検方法については、「非構造部材の点検チェックリスト」などを利用した点検とします。

図表 5.2.1 学校保健安全法施行規則に基づく安全点検

安全点検の種類	時期・方法等	対象	法的根拠等
定期の安全点検	毎学期1回以上 計画的に、また教職員全員が組織的に実施	児童生徒等が使用する施設・設備及び防火、防災、防犯に関する設備などについて	毎学期1回以上、幼児、児童、生徒又は学生が通常使用する施設及び設備の異常の有無について系統的に行わなければならない(規則28条第1項)
	毎月1回 計画的に、また教職員全員が組織的に実施	児童生徒等が多く使用するとと思われる校地、運動場、教室、特別教室、廊下、昇降口、ベランダ、階段、便所、手洗い場、給食室、屋上など	明確な規定はないが、各学校の実情に応じて、上記(規則28条第1項)に準じて行われる例が多い
臨時の安全点検	必要があるとき ・運動会や体育祭、学芸会や文化祭、展覧会などの学校行事の前後 ・暴風雨、地震、近隣の火災などの災害時 ・近隣で危害のおそれのある犯罪(侵入や放火など)の発生時など	必要に応じて点検項目を設定	必要があるときは、臨時に、安全点検を行う(規則28条第2項)
日常の安全点検	毎授業日ごと	児童生徒等が最も多く活動を行うと思われる箇所について	設備等について日常的な点検を行い、環境の安全の確保を図らなければならない(規則29条)

資料：「生きる力」をはぐくむ学校での安全教育(平成31年3月)

図表 5.2.2 法定点検

区分	点検の内容	頻度	主な担当者
法定点検	建築基準法、消防法等にて定められている箇所、項目について点検	定められた周期	学校設置者、専門業者

第6章 長寿命化の計画

6-1 改修等の優先順位付け

(1) 総合劣化度判定

施設点検結果の結果から健全度を算出しましたが、経年変化に伴う施設の老朽化の進行も生じていることを考慮し、総合劣化度を算出します。

ここでは、解体方針の建物とプール・プール付属棟を除いた56棟（長寿命化、建替え方針の建物）について、次式により算出します。

$$\boxed{\text{総合劣化度}} = \boxed{(100 - \text{健全度})} + \boxed{\text{築後年数}}$$

図表 6.1.1 総合劣化度

通し番号	施設番号	施設名	建物名	耐震基準	構造	延床面積 ㎡	建築年度	築後年数	健全度	劣化度	総合劣化度	運用状況
1	1	家串小学校	体育館	旧	RC	690	1979	43	40	60	103	運用中
6	3	柏小学校	体育館	新	RC	700	1981	40	50	50	90	運用中
10	4	内海中学校	校舎	新	RC	2,696	1986	36	52	48	84	運用中
11	4	内海中学校	体育館	新	RC	1,000	1987	35	46	54	89	運用中
16	6	平城小学校	校舎	旧	RC	4,291	1975	47	56	44	91	運用中
17	6	平城小学校	体育館	旧	S	1,148	1976	46	43	57	103	運用中
22	7	長月小学校	体育館	新	RC	600	1994	28	75	25	53	運用中
26	8	御荘中学校	普通教室棟	旧	RC	2,208	1978	44	40	60	104	運用中
27	8	御荘中学校	管理教室棟	旧	RC	1,235	1979	43	43	57	100	運用中
28	8	御荘中学校	特別教室棟	旧	RC	1,468	1979	43	40	60	103	運用中
29	8	御荘中学校	体育館	新	RC	1,908	1996	26	56	44	70	運用中
32	9	城辺小学校	校舎	新	RC	4,663	1991	31	65	35	66	運用中
33	9	城辺小学校	体育館	新	RC	1,481	1992	30	77	23	53	運用中
36	10	城辺小学校 教員住宅	教員住宅	新	W	130	2001	21	94	6	27	運用中
37	10	城辺小学校 教員住宅	教員住宅	新	W	130	2001	21	94	6	27	運用中
38	10	城辺小学校 教員住宅	教員住宅	新	W	181	2001	21	94	6	27	運用中
39	11	緑小学校	校舎(旧館)	旧	RC	818	1965	57	53	47	104	運用中
40	11	緑小学校	校舎(新館)	新	RC	365	1983	39	62	38	77	運用中
41	11	緑小学校	体育館	新	RC	630	1994	28	77	23	51	運用中
42	11	緑小学校	特別教室棟	新	W	407	2002	20	94	6	26	運用中
48	12	僧都小学校	体育館	新	RC	450	1984	38	52	48	86	廃校
54	13	久良小学校	体育館	新	RC	682	2000	22	77	23	45	運用中
58	14	東海小学校	体育館	新	RC	630	1986	36	49	51	87	廃校
61	15	城辺中学校	管理・特別教室棟	旧	RC	2,556	1968	54	40	60	114	運用中
62	15	城辺中学校	体育館	旧	S	1,233	1968	54	66	34	88	運用中
63	15	城辺中学校	普通教室棟	新	RC	2,831	1982	40	40	60	100	運用中
66	16	一本松小学校	校舎	新	RC	2,490	1983	39	62	38	77	運用中
67	16	一本松小学校	屋内運動場	新	RC	910	1987	35	75	25	60	運用中
69	18	一本松中学校	校舎	新	RC	2,001	1992	30	75	25	55	運用中
70	18	一本松中学校	校舎	新	W	273	1992	30	75	25	55	運用中
71	18	一本松中学校	校舎	新	W	273	1992	30	75	25	55	運用中
72	19	福浦小学校	体育館	新	RC	834	1983	39	52	48	87	運用中
75	19	福浦小学校	校舎	新	RC	1,983	1992	30	75	25	55	運用中
77	21	船越小学校	校舎	新	RC	2,176	1986	36	72	28	64	運用中
78	21	船越小学校	体育館	新	RC	819	1987	35	62	38	73	運用中
82	23	篠山小・中学校	校舎	新	W	1,674	2006	16	100	0	16	運用中
83	23	篠山小・中学校	体育館	新	RC	653	1985	37	65	35	72	運用中
84	23	篠山小・中学校	特別教室棟	新	W	319	1989	33	94	6	39	運用中
87	24	愛南町学校給食センター	給食棟	新	S	3,157	2012	10	100	0	10	運用中
88	24	愛南町学校給食センター	車庫棟	新	S	187	2012	10	100	0	10	運用中
89	24	愛南町学校給食センター	機械室	新	S	5	2012	10	100	0	10	運用中
90	25	あいなん幼稚園	教室棟	新	RC	442	1987	35	49	51	86	運用中
91	25	あいなん幼稚園	体育館	新	RC	598	1988	34	59	41	75	運用中

図表 6.1.1 総合劣化度（つづき）

通し 番号	施設 番号	施設名	建物名	耐震 基準	構造	延床面積 ㎡	建築 年度	築後 年数	健全度	劣化度	総合 劣化度	運用状況
95	27	魚神山小学校	体育館	新	RC	578	1988	34	46	54	88	廃校
101	29	中浦小学校（尻貝）	体育館	新	RC	812	1984	38	46	54	92	廃校
106	31	満倉小学校	校舎	新	W	816	1989	33	67	33	66	廃校
107	31	満倉小学校	屋内運動場	新	RC	499	1993	29	65	35	64	廃校
110	32	西浦小学校	体育館	新	RC	590	1991	31	38	62	93	廃校
111	33	西海中学校	管理教室棟	新	RC	620	1982	40	66	34	74	廃校
112	33	西海中学校	普通教室棟	新	RC	1,848	1982	40	53	47	87	廃校
113	33	西海中学校	技術科教室棟	新	RC	247	1982	40	63	37	77	廃校
114	33	西海中学校	体育館	新	RC	881	1982	40	53	47	87	廃校
117	34	福浦中学校	校舎	旧	RC	992	1967	55	20	80	135	廃校
118	34	福浦中学校	特別教室棟	新	RC	746	1994	28	75	25	53	廃校
119	35	赤水小学校	体育館	新	RC	496	1988	34	62	38	72	廃校
120	36	菊川小学校	屋内運動場	新	RC	666	1994	25	62	38	63	廃校

(2) 改修等の優先順位

総合劣化度が大きい順に並べ替えた結果は次のとおりです。

なお、運用中の施設を優先し、廃校施設は運用施設の後にしました。

図表 6.1.2 整備優先順位

通し 番号	施設 番号	施設名	建物名	耐震 基準	構造	延床面積 ㎡	建築 年度	築後 年数	健全度	劣化度	総合 劣化度	運用状況
61	15	城辺中学校	管理・特別教室棟	旧	RC	2,556	1968	54	40	60	114	運用中
26	8	御荘中学校	普通教室棟	旧	RC	2,208	1978	44	40	60	104	運用中
39	11	緑小学校	校舎（旧館）	旧	RC	818	1965	57	53	47	104	運用中
1	1	家串小学校	体育館	旧	RC	690	1979	43	40	60	103	運用中
17	6	平城小学校	体育館	旧	S	1,148	1976	46	43	57	103	運用中
28	8	御荘中学校	特別教室棟	旧	RC	1,468	1979	43	40	60	103	運用中
27	8	御荘中学校	管理教室棟	旧	RC	1,235	1979	43	43	57	100	運用中
63	15	城辺中学校	普通教室棟	新	RC	2,831	1982	40	40	60	100	運用中
16	6	平城小学校	校舎	旧	RC	4,291	1975	47	56	44	91	運用中
6	3	柏小学校	体育館	新	RC	700	1981	40	50	50	90	運用中
11	4	内海中学校	体育館	新	RC	1,000	1987	35	46	54	89	運用中
62	15	城辺中学校	体育館	旧	S	1,233	1968	54	66	34	88	運用中
72	19	福浦小学校	体育館	新	RC	834	1983	39	52	48	87	運用中
90	25	あいなん幼稚園	教室棟	新	RC	442	1987	35	49	51	86	運用中
10	4	内海中学校	校舎	新	RC	2,696	1986	36	52	48	84	運用中
40	11	緑小学校	校舎（新館）	新	RC	365	1983	39	62	38	77	運用中
66	16	一本松小学校	校舎	新	RC	2,490	1983	39	62	38	77	運用中
91	25	あいなん幼稚園	体育館	新	RC	598	1988	34	59	41	75	運用中
78	21	船越小学校	体育館	新	RC	819	1987	35	62	38	73	運用中
83	23	篠山小・中学校	体育館	新	RC	653	1985	37	65	35	72	運用中
29	8	御荘中学校	体育館	新	RC	1,908	1996	26	56	44	70	運用中
32	9	城辺小学校	校舎	新	RC	4,663	1991	31	65	35	66	運用中
77	21	船越小学校	校舎	新	RC	2,176	1986	36	72	28	64	運用中
67	16	一本松小学校	屋内運動場	新	RC	910	1987	35	75	25	60	運用中
69	18	一本松中学校	校舎	新	RC	2,001	1992	30	75	25	55	運用中
70	18	一本松中学校	校舎	新	W	273	1992	30	75	25	55	運用中
71	18	一本松中学校	校舎	新	W	273	1992	30	75	25	55	運用中
75	19	福浦小学校	校舎	新	RC	1,983	1992	30	75	25	55	運用中
22	7	長月小学校	体育館	新	RC	600	1994	28	75	25	53	運用中
33	9	城辺小学校	体育館	新	RC	1,481	1992	30	77	23	53	運用中
41	11	緑小学校	体育館	新	RC	630	1994	28	77	23	51	運用中
54	13	久良小学校	体育館	新	RC	682	2000	22	77	23	45	運用中
84	23	篠山小・中学校	特別教室棟	新	W	319	1989	33	94	6	39	運用中
36	10	城辺小学校 教員住宅	教員住宅	新	W	130	2001	21	94	6	27	運用中
37	10	城辺小学校 教員住宅	教員住宅	新	W	130	2001	21	94	6	27	運用中
38	10	城辺小学校 教員住宅	教員住宅	新	W	181	2001	21	94	6	27	運用中
42	11	緑小学校	特別教室棟	新	W	407	2002	20	94	6	26	運用中
82	23	篠山小・中学校	校舎	新	W	1,674	2006	16	100	0	16	運用中

図表 6.1.2 整備優先順位（つづき）

通し 番号	施設 番号	施設名	建物名	耐震 基準	構造	延床面積 ㎡	建築 年度	築後 年数	健全度	劣化度	総合 劣化度	運用状況
87	24	愛南町学校給食センター	給食棟	新	S	3,157	2012	10	100	0	10	運用中
88	24	愛南町学校給食センター	車庫棟	新	S	187	2012	10	100	0	10	運用中
89	24	愛南町学校給食センター	機械室	新	S	5	2012	10	100	0	10	運用中
117	34	福浦中学校	校舎	旧	RC	992	1967	55	20	80	135	廃校
110	32	西浦小学校	体育館	新	RC	590	1991	31	38	62	93	廃校
101	29	中浦小学校（尻貝）	体育館	新	RC	812	1984	38	46	54	92	廃校
95	27	魚神山小学校	体育館	新	RC	578	1988	34	46	54	88	廃校
58	14	東海小学校	体育館	新	RC	630	1986	36	49	51	87	廃校
112	33	西海中学校	普通教室棟	新	RC	1,848	1982	40	53	47	87	廃校
114	33	西海中学校	体育館	新	RC	881	1982	40	53	47	87	廃校
48	12	僧都小学校	体育館	新	RC	450	1984	38	52	48	86	廃校
113	33	西海中学校	技術科教室棟	新	RC	247	1982	40	63	37	77	廃校
111	33	西海中学校	管理教室棟	新	RC	620	1982	40	66	34	74	廃校
119	35	赤水小学校	体育館	新	RC	496	1988	34	62	38	72	廃校
106	31	満倉小学校	校舎	新	W	816	1989	33	67	33	66	廃校
107	31	満倉小学校	屋内運動場	新	RC	499	1993	29	65	35	64	廃校
120	36	菊川小学校	屋内運動場	新	RC	666	1994	25	62	38	63	廃校
118	34	福浦中学校	特別教室棟	新	RC	746	1994	28	75	25	53	廃校

なお、これらは建物毎の総合劣化度による順位であることから、今後、5年間で児童生徒数の推移や学校規模、施設整備に要する予算等を考慮して整備優先順位を検討・決定していくこととします。

6-2 長寿命化の計画

(1) 改修・修繕等の基本方針

現在、本町には、廃校施設（建物）が42棟あります。保有する建物のうち、地域利用や避難所対応の関係を加味し、長寿命化改修等を行い維持する建物（体育館等）が34棟に加えて、解体方針の建物が10棟存在しています。

今後、5年間は、これら利用目的のない廃校施設の解体撤去を優先して進め、保有面積の削減と廃校施設の維持管理費の削減を進めていく方針です。

このため、今後5年間は、長寿命化改修、大規模改造などのまとまった予算が必要になる改修工事は保留し、安全面や緊急性の高い部位修繕は、通年の維持修繕予算に上積みして対応する方針です。

また、将来的な児童生徒数の減少に伴い、長寿命化改修や建替え、大規模改造等の優先順位を検討して、順次対応していく方針です。

ここでは、建物の改修時期や建替え時期について、「4-2 改修等の基本的な方針」で示した、修繕・改修周期に応じた、今後20年間の整備計画を参考に示します。

なお、廃校施設の解体については、廃校施設を構成する古い建物を含む学校の順に、順次解体していく予定とします。

図表 6.2.1 廃校施設の解体予定

通し 番号	施設名	建物名	延床 面積㎡	建築年度 西暦	建築年度 和暦	築年数
45	僧都小学校	校舎（旧）	346	1963	S38	59
47	僧都小学校	校舎	25	1963	S38	59
46	僧都小学校	校舎（新）	234	1971	S46	51
49	僧都小学校	校舎	395	1978	S53	44
53	久良小学校	校舎	1,889	1976	S51	46
21	長月小学校	校舎	1,420	1982	S57	40
92	魚神山小学校 教員住宅	教員住宅	125	1983	S58	39
98	中浦小学校（尻貝）	校舎	1,833	1983	S58	39
57	東海小学校	校舎	1,260	1985	S60	37
14	内海中学校 教員住宅	教員住宅	125	1986	S61	36
15	内海中学校 教員住宅	教員住宅	125	1986	S61	36
76	福浦小学校 教員住宅	教員住宅	240	1987	S62	35
68	一本松小中学校 教員住宅	教員住宅	150	1988	S63	34
81	船越小学校 教員住宅	教員住宅	250	1989	H1	33
2	家串小学校	校舎	2,049	1990	H2	32
94	魚神山小学校	管理教室棟	1,238	1991	H3	31
7	柏小学校	校舎	2,098	1992	H4	30
5	家串小学校 教員住宅	教員住宅	143	1993	H5	29
102	中浦小学校（尻貝）教員住宅	教員住宅	110	1996	H8	26
103	中浦小学校（尻貝）教員住宅	教員住宅	84	1996	H8	26

なお、解体予定は予算等の関係で随時見直します。

(2) 長寿命化等の計画

図表 6.2.2 長寿命化等の計画（令和5年度～21年度）

通し 番号	施設名	棟名	棟面積 ㎡	令和5年度～21年度																				
				R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21			
				2 0 2 2	2 0 2 3	2 0 2 4	2 0 2 5	2 0 2 6	2 0 2 7	2 0 2 8	2 0 2 9	2 0 3 0	2 0 3 1	2 0 3 2	2 0 3 3	2 0 3 4	2 0 3 5	2 0 3 6	2 0 3 7	2 0 3 8	2 0 3 9			
1	冢串小学校	体育館	690																					
2	冢串小学校	校舎	2049																					
3	冢串小学校	プール	333																					
4	冢串小学校	プール付属棟	127																					
5	冢串小学校 教員住宅	教員住宅	143																					
6	柏小学校	体育館	700																					
7	柏小学校	校舎	2098																					
8	柏小学校	プール	333																					
9	柏小学校	プール付属棟	128																					
10	内海中学校	校舎	2696																					
11	内海中学校	体育館	1000			L・冷																		
12	内海中学校	プール	325																					
13	内海中学校	プール付属棟	130																					
14	内海中学校 教員住宅	教員住宅A	125																					
15	内海中学校 教員住宅	教員住宅B	125																					
16	平城小学校	校舎	4291				L																	
17	平城小学校	体育館	1148				冷																	
18	平城小学校	プール	299																					
19	平城小学校	プール付属棟	51																					
20	平城小学校	プール付属棟	96																					
21	長月小学校	校舎	1420																					
22	長月小学校	体育館	600																					
23	長月小学校	プール	175																					
24	長月小学校	プール付属棟	16																					
25	長月小学校	プール付属棟	12																					
26	御荘中学校	普通教室棟	2208			L																		
27	御荘中学校	管理教室棟	1235			L																		
28	御荘中学校	特別教室棟	1468			L																		
29	御荘中学校	体育館	1908			L・冷																		
30	御荘中学校	プール	750																					
31	御荘中学校	プール付属棟	250																					
32	城辺小学校	校舎	4663				L																	
33	城辺小学校	体育館	1481				L・冷																	
34	城辺小学校	プール	400																					
35	城辺小学校	プール付属棟	144																					
36	城辺小学校 教員住宅	教員住宅1	130																					
37	城辺小学校 教員住宅	教員住宅2	130																					
38	城辺小学校 教員住宅	教員住宅3	181																					
39	緑小学校	校舎（旧館）	818																					
40	緑小学校	校舎（新館）	365																					
41	緑小学校	体育館	630																					
42	緑小学校	特別教室棟	407																					
43	緑小学校	プール	325																					
44	緑小学校	プール付属棟	62																					
45	僧都小学校	校舎（旧）	346																					
46	僧都小学校	校舎（新）	234																					
47	僧都小学校	校舎	25																					
48	僧都小学校	体育館	450																					
49	僧都小学校	校舎	395																					

※L：照明設備のLED化 冷：体育館冷暖房設備整備を示す。

建替え	大規模改造	長寿命化
解体	L・冷	

通し 番号	施設名	棟名	棟面積 ㎡	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21
				2 0 2 2	2 0 2 3	2 0 2 4	2 0 2 5	2 0 2 6	2 0 2 7	2 0 2 8	2 0 2 9	2 0 3 0	2 0 3 1	2 0 3 2	2 0 3 3	2 0 3 4	2 0 3 5	2 0 3 6	2 0 3 7	2 0 3 8	2 0 3 9
50	僧都小学校	プール	195																		
51	僧都小学校	プール付属棟	24																		
52	僧都小学校	プール付属棟	12																		
53	久良小学校	校舎	1889																		
54	久良小学校	体育館	682																		
55	久良小学校	プール	317																		
56	久良小学校	プール付属棟	87																		
57	東海小学校	校舎	1260																		
58	東海小学校	体育館	630																		
59	東海小学校	プール	325																		
60	東海小学校	プール付属棟	60																		
61	城辺中学校	管理・特別教室棟	2556				L														
62	城辺中学校	体育館	1233				L・冷														
63	城辺中学校	普通教室棟	2831				L														
64	城辺中学校	プール	850																		
65	城辺中学校	プール付属棟	181																		
66	一本松小学校	校舎	2490						L												
67	一本松小学校	屋内運動場	910						L・冷												
68	一本松小中学校 教員住宅	教員住宅	150																		
69	一本松中学校	校舎 (13-1)	2001																		
70	一本松中学校	校舎 (13-2A)	273																		
71	一本松中学校	校舎 (13-2B)	273																		
72	福浦小学校	体育館	834																		
73	福浦小学校	プール	365																		
74	福浦小学校	プール付属棟	98																		
75	福浦小学校	校舎	1983																		
76	福浦小学校 教員住宅	教員住宅	240																		
77	船越小学校	校舎	2176																		
78	船越小学校	体育館	819																		
79	船越小学校	プール	365																		
80	船越小学校	プール付属棟	98																		
81	船越小学校 教員住宅	教員住宅	250																		
82	篠山小・中学校	校舎	1674																		
83	篠山小・中学校	体育館	653																		
84	篠山小・中学校	特別教室棟	319																		
85	篠山小・中学校	プール	290																		
86	篠山小・中学校	プール付属棟	45																		
87	愛南町学校給食センター	給食棟	3157																		
88	愛南町学校給食センター	車庫棟	187																		
89	愛南町学校給食センター	機械室	5																		
90	あいなん幼稚園	教室棟	442																		
91	あいなん幼稚園	体育館	598																		
92	あいなん幼稚園	プール	254																		
93	あいなん幼稚園	プール付属棟	54																		
94	魚神山小学校 教員住宅	教員住宅	125																		
95	魚神山小学校	体育館	578																		
96	魚神山小学校	管理教室棟	1238																		
97	中浦小学校 (高手)	プール	403																		
98	中浦小学校 (高手)	プール付属棟	18																		
99	中浦小学校 (高手)	プール付属棟	26																		

※ L : 照明設備のLED化 冷 : 体育館冷暖房設備整備を示す。

建替え	大規模改造	長寿命化
解体	L・冷	

通し 番号	施設名	棟名	棟面積 ㎡	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21
				2 0 2 2	2 0 2 3	2 0 2 4	2 0 2 5	2 0 2 6	2 0 2 7	2 0 2 8	2 0 2 9	2 0 2 0	2 0 2 1	2 0 3 2	2 0 3 3	2 0 3 4	2 0 3 5	2 0 3 6	2 0 3 7	2 0 3 8	2 0 3 9
100	中浦小学校（尻貝）	校舎	1833																		
101	中浦小学校（尻貝）	体育館	812																		
102	中浦小学校（尻貝）	プール	325																		
103	中浦小学校（尻貝）	プール付属棟	111																		
104	中浦小学校（尻貝） 教員住宅	教員住宅1	110																		
105	中浦小学校（尻貝） 教員住宅	教員住宅2	84																		
106	満倉小学校	校舎	816																		
107	満倉小学校	屋内運動場	499																		
108	満倉小学校	プール	200																		
109	満倉小学校	プール付属棟	10																		
110	西浦小学校	体育館	590																		
111	西海中学校	管理教室棟	620																		
112	西海中学校	普通教室棟	1848																		
113	西海中学校	技術科教室棟	247																		
114	西海中学校	体育館	881																		
115	西海中学校	プール	325																		
116	西海中学校	プール付属棟	98																		
117	福浦中学校	校舎	992																		
118	福浦中学校	特別教室棟	746																		
119	赤水小学校	体育館	496																		
120	菊川小学校	屋内運動場	666																		
121	菊川小学校	プール	161																		
122	菊川小学校	プール付属棟	15																		
123	菊川小学校	プール付属棟	12																		

※L：照明設備のLED化 冷：体育館冷暖房設備整備を示す。

なお、これらは建物毎の総合劣化度などから検討した現時点における計画であることから、今後の5年間で児童生徒数の推移や学校規模、施設整備に要する予算等を考慮して整備優先順位を検討・決定していくこととします。また、建替え・長寿命化・大規模改造・解体が表記されていたとしても、新たな再編等が決定した場合は、その表記年度までに計画の見直しを行います。

プール・プール付属棟については、今後の児童生徒数の推移と設備などを勘案し、共同利用等の検討を行うものとします。その際、小学校と中学校の共同利用を検討する際には、中学校が小学校プールを利用するなど、危険性を考慮したものとします。

また、大規模改修や建替えの際は、プール槽やプールサイドは劣化しにくい素材で改修することにより基本性能の向上を図り、また、バリアフリー化、高効率型の設備機器を導入することにより省エネ化を検討していくものとします。

6-3 長寿命化のコストの見通し、長寿命化の効果

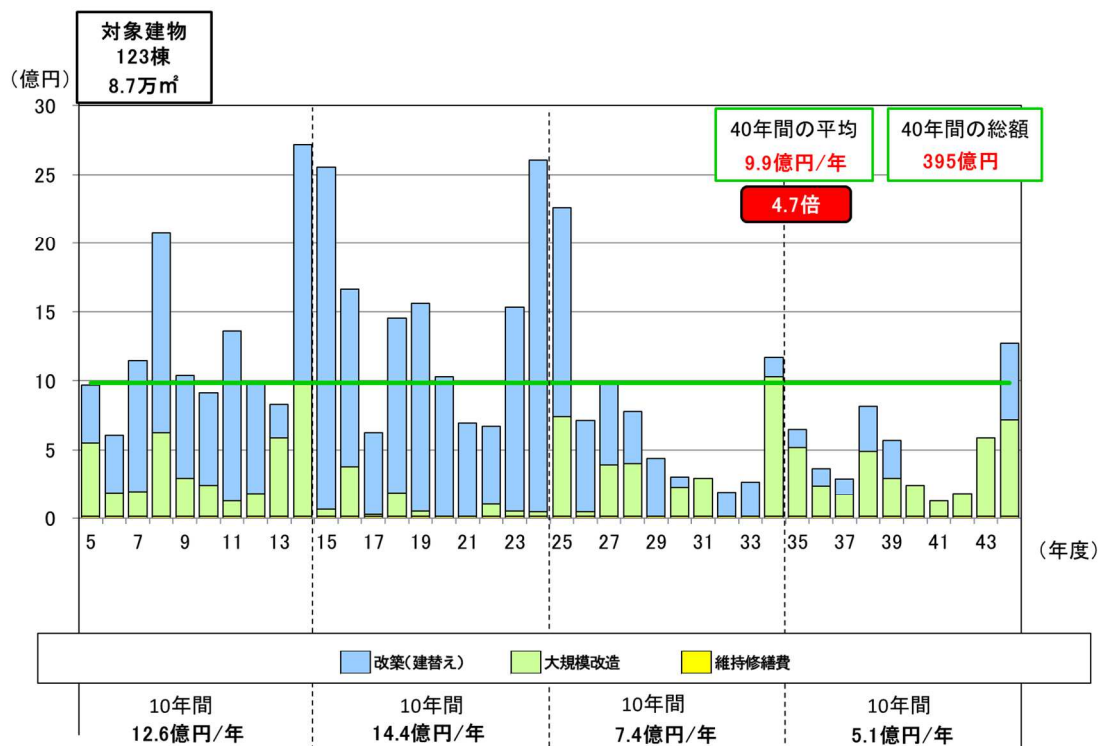
(1) 今後の維持・更新コスト

① 従来型（再掲）

計画対象建物（123 棟）について、令和 5（2023）年度から令和 44（2062）年度までの 40 年間で必要となる維持・更新費用を算出したところ、約 395 億円となります。

また、年平均では、約 9.9 億円で、直近 5 年間の施設関連経費の平均値 2.1 億円の 4.7 倍となります。

図表 6.3.1 従来の建替え・改修を続けた場合の維持・更新コスト（従来型）



資料：「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」付属プログラムを利用して、廃校施設を含めた計画対象施設（棟）について試算

図表 6.3.2 従来型の維持・更新コストの計算条件（廃校施設を含めて維持する場合）

建替え	<ul style="list-style-type: none"> ・ 築後 50 年で同規模建替え、建替え工事期間は 2 年 ・ 建替え時期を既に経過している場合は 10 年間で実施 ・ 建替え単価：330,000 円/㎡（解体費用含む） ※建替え単価は、「地方公共団体の財政分析等に関する調査研究会報告書」における「学校教育系、子育て支援施設等」の更新（建替え）単価を参照
大規模改造	<ul style="list-style-type: none"> ・ 20 年周期、工事期間は 1 年 ・ 大規模改造単価：85,200 円/㎡ ※建替え単価の 25%（付属プログラム仕様による固定値）
維持修繕費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12,169 千円/年（維持修繕費）を毎年計上 ※直近 5 年間（H29～R3 年度）の平均値を採用

② 長寿命化型

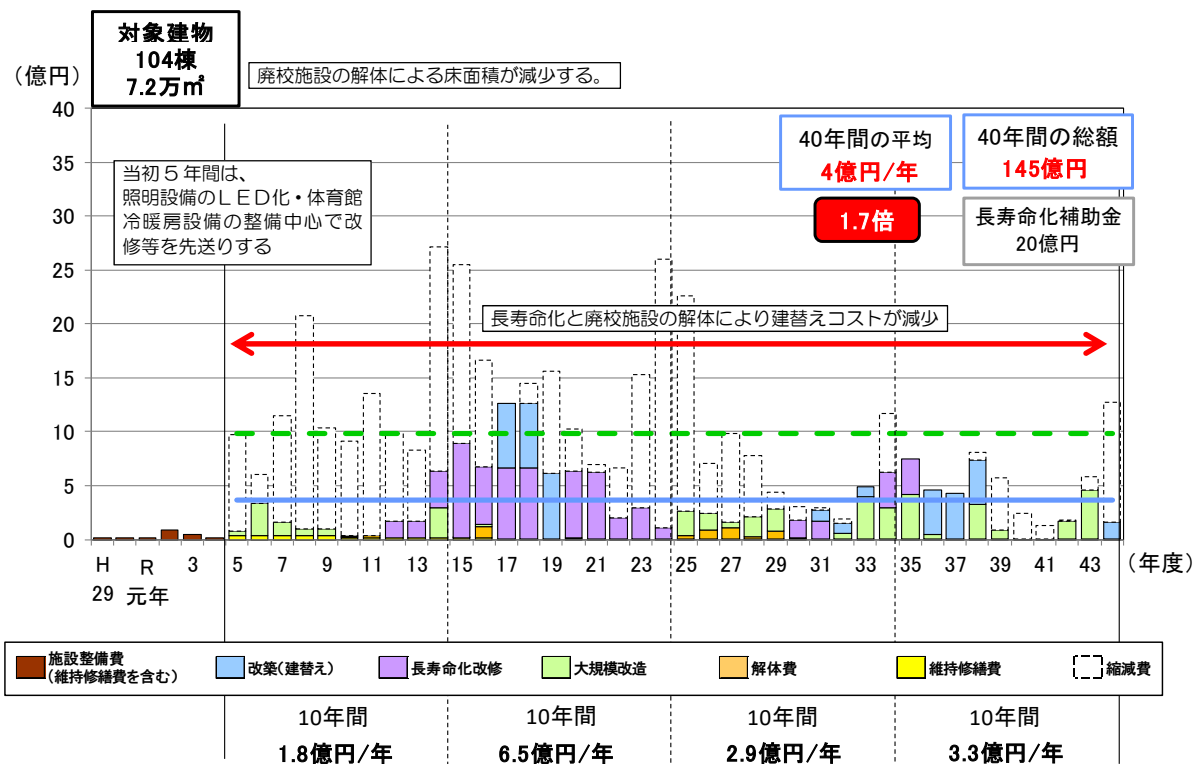
従来型の建替え主体から適正な予防保全を実施することにより、建築物の長寿命化を進めることとし、建築物の建替え時期を、目標耐用年数の80年にした場合、令和5(2023)年度から令和44(2062)年度までの40年間で必要となる維持・更新費用は約145億円となり、年平均では約4億円で、直近5年間の施設関連経費の平均値(2.1億円)の1.7倍となります。

これは、従来型(約395億円)と比べて、約250億円の維持・更新コストが縮減されることとなります。年平均で見ると約6.3億円の縮減になる見込みです。

なお、試算では、長寿命化の計画に基づき、当初5年間は、照明設備のLED化・体育館冷暖房設備の整備を主体とします。長寿命化改修等は令和10(2028)年度から改修周期に応じて順次進めるとして、当初5年間の維持補修費用を過去5年平均額に2千万円追加計上して部位修繕対応するようにしています。

これら解体と建替えに伴う床面積の減少に加え、それに伴って光熱水費等も減少することが期待できます。

図表 6.3.3 維持・更新コスト(長寿命化型)



※ LED化及び体育館冷暖房設備整備は、大規模改造に含む。

資料：「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」付属プログラムに、別途計算した試算結果を入力して作図

図表 6.3.4 長寿命化型の維持・更新コストの計算条件

建替え	<ul style="list-style-type: none"> • 長寿命化対象（築後 80 年で建替え、建替え工事期間は 3 年） • 長寿命化対象外（築後 50 年で建替え、建替え工事期間は 3 年） • 当初 5 年間は建替えを実施せず先送りする。 • 建替え単価：330,000 円/m² <p>※建替え単価は、「地方公共団体の財政分析等に関する調査研究会報告書」における「学校教育系、子育て支援施設等」の更新（建替え）単価を採用。</p>
大規模改造	<ul style="list-style-type: none"> • 長寿命化対象（築後 20 年と 60 年、工事期間は 1 年） • 長寿命化対象外（築後 20 年、工事期間は 1 年） • 当初 5 年間は大規模改造を実施せず先送りする。 • 建替え・長寿命化改修の前後 10 年以内の場合、大規模改造は計上しない。 • 大規模改造単価：建替え単価の 25%（付属プログラム仕様固定値）
長寿命化改修	<ul style="list-style-type: none"> • 長寿命化対象（築後 40 年、工事期間は 2 年） • 当初 5 年間は長寿命化改修を実施せず先送りする。 • 長寿命化改修単価：建替え単価の 60%（付属プログラム仕様初期値）
解体	<ul style="list-style-type: none"> • 解体建物（築後 50 年で解体、解体工事期間は 1 年） • 解体単価：30,000 円/m² <p>※解体単価は、「公共施設等の解体撤去事業に関する調査結果」における全施設の解体撤去費用を全床面積で除して万円単位にした単価を採用。</p>
維持修繕費	<ul style="list-style-type: none"> • 12,169 千円/年（維持修繕費）を毎年計上、当初 5 年間は 2 千万円追加計上 <p>※維持修繕費は、直近 5 年間（H29～R3 年度）の平均値を使用</p>

(2) 効果の見通し

従来型の建替え主体から適正な予防保全による長寿命化を進めるとともに、廃校施設を解体撤去する場合、令和 5（2023）年度から令和 44（2062）年度までの 40 年間で必要となる維持・更新費用は、従来型（約 395 億円）、長寿命型（約 145 億円）で、約 250 億円のコスト縮減が期待できる見込みです。

また、建替え主体（従来型）では、今後 20 年間で建替え工事が集中するため、令和 5（2023）年度から令和 14（2032）年度までの当初 10 年間では、従来型と長寿命化型の年平均コストを比較すると、従来型（約 12.6 億円/年）、長寿命化型（約 1.8 億円/年）となり、コスト縮減効果が見込まれます。

さらに、その後、令和 15（2033）年度から令和 24（2042）年度までの 10 年間では、従来型と長寿命化型の年平均コストを比較すると、従来型（約 14.4 億円/年）、長寿命化型（約 6.5 億円/年）となります。

なお、今後の学校施設の維持・更新コストは、長寿命化に転換を図ったとしても年間約 4 億円程度を要すると見込まれ、事業費が大きな学校施設の整備は、町の財政に相当の負担となります。

一方、小・中学校の老朽化は、早急な対応が不可欠であり、財政計画への反映が待たれません。また、今後の学校施設の保全にあたっては、維持・更新コストの縮減を図る一方で、施設の配置、運営、活用面などについても検討し、学校施設の保有面積縮減を図るための見通しと効果を整理する必要があります。

また、運用を廃止して役割を終えた施設は早期に解体撤去するなど、将来の維持管理費用を発生させないことも継続して検討していく必要があります。

第7章 長寿命化計画の継続的運用方針

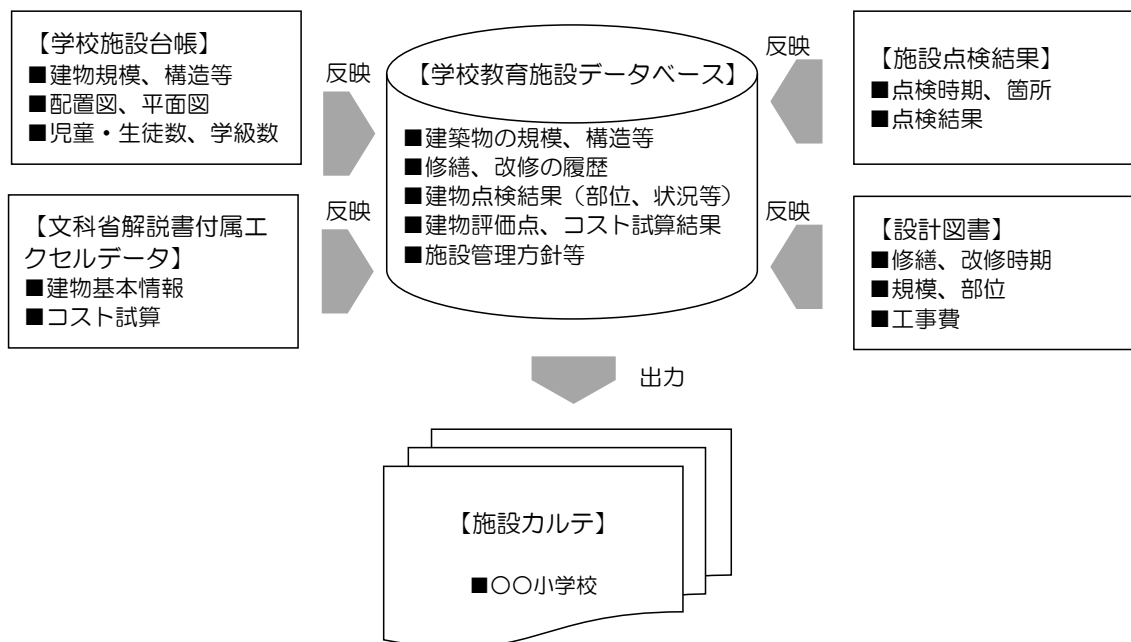
7-1 情報基盤の整備と活用

学校施設に関する基礎的な情報として児童・生徒数、建築の面積、構造、建築年等については学校施設台帳において整理されています。

今後、各施設の状態を把握するために、改修・修繕履歴や施設点検の結果等の情報を保存・整理することが大切です。

また、それら情報における様式の統一化、データベース化により全庁的に一元管理し、計画的な修繕・改修等に役立てるように取り組むものとします。

図表 7.1.1 学校教育施設情報管理のイメージ



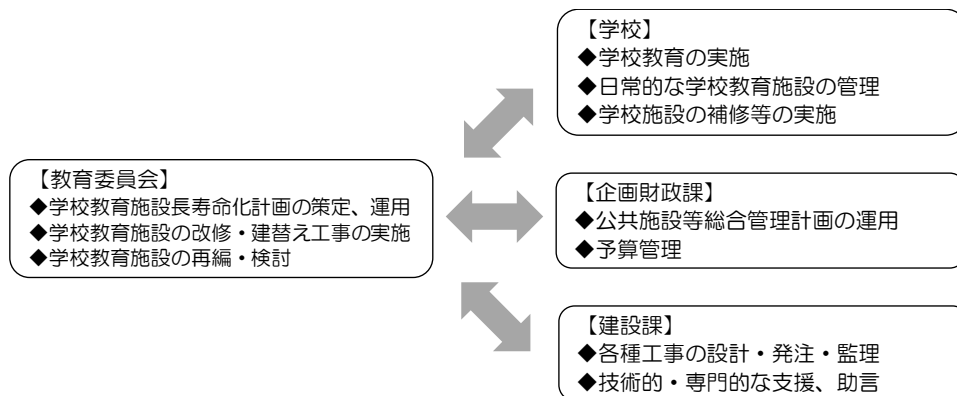
7-2 推進体制等の整備

学校施設の長寿命化を推進するためには、定期的な維持管理、点検等による異常箇所の早期発見、計画的な予防保全の実施など、様々な取組みが必要となります。

これら長寿命化の実施にあたっては、教育委員会、学校、企画財政課、建設課等の関係課と工事・修繕履歴や点検結果等の情報を共有しながら、改修時期や工事費用について調整を図ります。

また、公共施設等の保有量の縮減に向けた施設の複合化、転用等の全庁的な再編については、多くの施設所管課との調整・連携が必要となることから、連絡会や調整会の実施について検討します。また、地域コミュニティの核としての新たな学校施設の在り方については、地域住民、関係団体との意見交換を行うなど、必要な機能や役割について検討します。

図表 7.2.1 長寿命化に向けた庁内推進体制

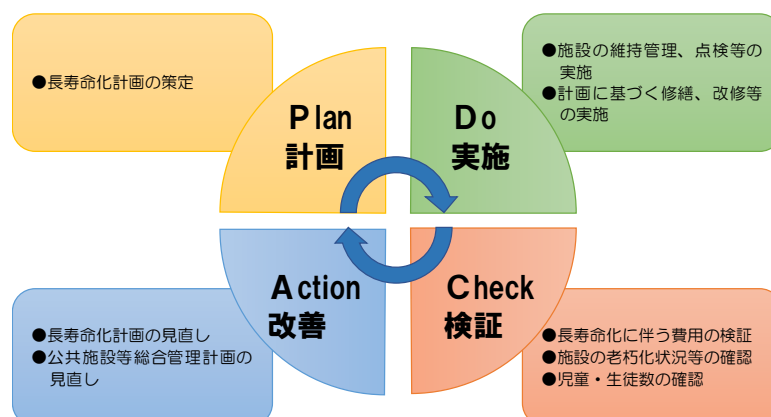


7-3 フォローアップ

本計画に基づき、施設整備を実現していくためには、長寿命化改修、建替え等に多額の費用が必要となることから、全庁的な施設からみた整備順位や予算措置等の調整を図りながら、学校施設の長寿命化を推進していく必要があります。

このため、概ね5年ごとに総合的な検証として、工事実施時期や改修・建替え等に要した工事費用等の精査を行い、計画との大幅な乖離が生じた場合など、必要に応じて本計画の見直しを行います。また、施設の老朽化の進行状況の変化や児童・生徒数の変化等に伴い計画の見直しの必要性が生じた場合等にも、適宜、見直しを行うこととします。

図表 7.3.1 PDCAサイクル



愛南町学校施設等長寿命化計画

令和5年3月

発行

愛南町教育委員会

〒798-4196

愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地

電話 0895-72-1113

FAX 0895-73-1113

